

# 取扱説明書

## Wi-Fi WALKER DATA08W

安全上のご注意

目次

ご利用の準備

無線LAN接続/  
USB接続

インターネット  
接続

機能設定

付録／索引

Wi-Fi WALKER DATA08W には、接続先として au.NET があらかじめ設定されています。au.NET をご利用の場合、月額 525 円 (税込) が別途かかります (ご利用があった月のみのご請求となります)。<2011 年 10 月現在> 料金については、最新の au 総合カタログ / au ホームページをご参照ください。  
※ 他のプロバイダに設定変更した場合は、上記の料金は発生しません。設定の変更は、本書の「プロファイル設定」(▶P.65) をご参照ください。

## ごあいさつ

このたびは、Wi-Fi WALKER DATA08W(以下、「本製品」または「DATA08W」と表記します)をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

ご使用前に『取扱説明書』をお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。『取扱説明書』を紛失されたときは、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。



### memo

- ◎ 本書は、お客様がWindows/Mac、または各ゲーム機などの基本操作に習熟されていることを前提に記載しています。パソコンや各ゲーム機などの操作については、お使いのパソコンまたは各ゲーム機の取扱説明書をご参照ください。
- ◎ 本書に記載されているイラストおよび画面は、実際の製品とは異なる場合があります。また、画面の一部を省略している場合があります。あらかじめご了承ください。
- ◎ 『取扱説明書』(本書)と『はじめてガイド』のPDFファイルをauホームページからダウンロードできます。  
<http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html>
- ◎ 本書では「microSD™メモリカード」および「microSDHC™メモリカード」の名称を、「microSDメモリカード」と省略しています。また、microSDメモリカードは同梱されていませんので、市販品をお買い求めください。

## 安全上のご注意

本製品をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」(▶P.2)をお読みのうえ、正しくご使用ください。

故障とお考えになる前に、本書の「故障とお考えになる前に」(▶P.94)で症状をご確認ください。

## 本製品をご利用いただくにあたって

- ・ サービスエリア内でも電波の届かない場所(トンネル・地下など)では通信できません。また、電波状態の悪い場所では通信できないこともあります。なお、通信中に電波状態の悪い場所へ移動しますと、通信が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- ・ 本製品はデジタル方式の特徴として電波の弱い極限まで一定の高い通信品質を維持し続けます。したがって、通信中この極限を超えてしまうと、突然通信が切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- ・ 本製品は電波を使用しているため、第三者に通信を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご注意ください。(ただし、CDMA方式は通信上の高い秘話機能を備えています。)
- ・ 本製品は国内でのご利用を前提としています。国外に持ち出での使用はできません。(This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.)
- ・ 本製品は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
- ・ 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- ・ お子様がお使いになるときは、保護者の方が『取扱説明書』をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。

## 工場出荷時設定について

本製品と無線LAN端末を接続するときには、ネットワーク名(SSID)と暗号化キーが必要です。お買い上げ時は機器固有の設定(工場出荷時設定)がされており、同梱されている無線LAN初期設定シールにネットワーク名(SSID)と暗号化キーが記載されています。お買い上げ時の状態で無線LAN端末と接続設定する場合は、無線LAN初期設定シールに記載されている「SSID」と「事前共有キー(WPA Key)」または「WEPキー(WEP Key)」を使用します。

無線LAN初期設定シールを  
こちらに貼り付けて、大切に保管  
してください。

### ■ 工場出荷時設定

本製品はマルチSSID機能に対応し、2つのネットワーク名(SSID)があります。暗号化方式によって使用する「SSID」「WPA Key」「WEP Key」が異なります。

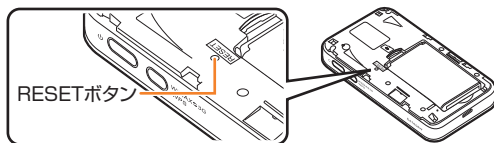
- ネットワーク名(SSID1) : 暗号化方式がWPA2/WPAで接続するときに使用します。DATA08W設定ツールに無線LANで接続するときに使用します。
- 事前共有キー(WPA Key) : 暗号化方式がWPA2/WPAで接続するときに使用する暗号化キーです。
- ネットワーク名(SSID2) : 暗号化方式がWEPで接続するときに使用します。
- WEPキー(WEP Key) : 暗号化方式がWEPで接続するときに使用する暗号化キーです。DATA08W設定ツールの初期ログインパスワードも同じ値が設定されています。

※通信の安全性を高めるためには、暗号化方式をWEPよりもWPA2/WPAで設定することをお勧めします。ただし、一部のゲーム機などではこの方式で接続できない場合がありますのでご注意ください。詳細は「セキュリティ設定」(▶P.67)を参照してください。

※本製品の電池パックカバーを外した本体面に貼ってあるシールにも無線LAN初期設定シールと同じ内容が記載されています。

### ■ 本製品を工場出荷状態に戻すには(リセット)

本製品の電源を入れた状態で、本体裏面の電池パックカバーを取り外し、RESETボタンを先の細いもので約2秒以上押し、工場出荷時設定にリセットされます。



- DATA08W設定ツールの「オールリセット」(▶P.86)でも工場出荷時設定に戻ります。

#### memo

- ◎ 本製品をリセットするとご購入後に設定した内容はすべて削除されます。十分ご注意ください。なお本機能をご利用ください。また万一の場合に備え、あらかじめ設定内容をパソコンに保存することも可能です。詳しくは、「バックアップ&リストア」(▶P.84)を参照してください。
- ◎ リセットを行っても、次のデータは工場出荷時の状態に戻りません。  
— microSDメモリーカードに保存されているデータ




## 免責事項について

- ◎地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
  - ◎本製品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害(記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など)に関して、当社は一切責任を負いません。
  - ◎本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
  - ◎当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
  - ◎本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、設定内容などが変化または消失することがありますが、これらにより生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
  - ◎大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因に問わず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
  - ◎本製品は、UQ WiMAXネットワーク環境でご使用になれますが、本製品の品質などに関してUQコミュニケーションズ株式会社が何ら保証するものではありません。
- ※当社とは、KDDI(株)、沖縄セルラー電話(株)、華為技術日本(株)およびHUAWEI TECHNOLOGIES CO., LTD.とします。

## 安全上のご注意

- 安全にお使いいただくために必ずお読みください。
- この「安全上のご注意」には本製品を使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載しています。
- 各事項は以下の区分に分けて記載しています。

### ■表示の説明







 <b>危険</b>	この表示は「人が死亡または重傷 <sup>(※1)</sup> を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
 <b>警告</b>	この表示は「人が死亡または重傷 <sup>(※1)</sup> を負う可能性が想定される内容」を示しています。
 <b>注意</b>	この表示は「人が傷害 <sup>(※2)</sup> を負う可能性が想定される内容や物的損害 <sup>(※3)</sup> の発生が想定される内容」を示しています。

※1重傷：失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。

※2傷害：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。

※3物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

### ■図記号の説明

	行ってはいけない(禁止)内容を示しています。		水に濡らしてはいけない(禁止)内容を示しています。
	分解してはいけない(禁止)内容を示しています。		必ず実行していただく(強制)内容を示しています。
	濡れた手で扱ってはいけない(禁止)内容を示しています。		電源プラグをコンセントから抜いていただく(強制)内容を示しています。



## ■ DATA08W本体・電池パック・充電用機器・周辺機器共通



### 危険

必ず、下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。



本製品に使用する電池パック、充電用機器、microUSBケーブルは必ず指定の周辺機器をご使用ください。発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。



高温になる場所(火のそば、ストーブのそば、炎天下など)での使用や放置はしないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。



電子レンジや高圧容器などの中に入れてください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。



火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。



接続端子をショートさせないでください。また、接続端子に導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が触れたり、内部に入ったりしないようにしてください。火災や故障の原因となる場合があります。



指定のACアダプタ(別売)をコンセントに差し込む場合やmicroUSBケーブル01(別売)を接続する場合、電源プラグや接続端子に金属製のストラップやアクセサリなどを接触させないでください。火災・感電・傷害・故障の原因となります。



ガソリンスタンドなど、引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本製品の電源をお切りください。また、充電もしないでください。ガスに引火するおそれがあります。



分解や改造、お客様による修理などをしてしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などにより本製品やパソコンなどに不具合が生じても当社では一切の責任を負いかねます。携帯電話や電波を発する電子機器の改造は電波法違反になります。



### 警告

必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。



落下させる、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・漏液・故障の原因となります。



屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。



水など液体をかけないでください。また、水などが直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用、または濡れた手での使用は絶対にしないでください。感電や電子回路のショート、腐食による故障の原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグ、microUSBケーブル01(別売)、電池パックを抜いてください。水濡れや湿気による故障は、保証の対象外となり有償修理になります。



接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。



所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をおやめください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。



本製品が落下などにより破損し、機器内部が露出した場合、露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部だけががすることがあります。auショップもしくはお客様センターまでご連絡ください。



### 注意

必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。



直射日光のあたる場所(自動車内など)や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。変形や故障の原因となる場合があります。



ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所に置かないでください。落下してけがや破損の原因となります。また、衝撃などにも十分ご注意ください。



乳幼児の手の届く場所には置かないでください。誤って飲み込んで窒息したり、傷害などの原因となる場合があります。



湿気の多い場所で使用しないでください。身に着けている場合は汗による湿気が故障の原因となる場合があります。水濡れや湿気による故障と判明した場合は保証の対象外となり、修理ができません。

**!** 使用中に煙が出たり、異臭や異音がする、過剰に発熱しているなど異常が起きたときは使用しないでください。異常が起きた場合、充電中であれば、指定の充電用機器(別売)をコンセントから抜き、熱くないことを確認してください。また、microUSBケーブル01(別売)をご使用の場合は、本製品本体や指定の充電機器(別売)、パソコンなどから抜き、熱くないことを確認してください。その後本製品本体の電源を切り電池パックを外して、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。また、落下したり、水に濡れたりなどして破損した場合などもそのまま使用せず、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

**!** 本製品を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなる場合がありますので、ご注意ください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどになるおそれがあります。

**!** 外部から電源が供給されている状態の本製品本体・電池パック・指定の充電用機器(別売)・microUSBケーブル01(別売)に、長時間触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。

**!** コンセントや配線器具の定格を超える使用かたはしないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

**!** 金属製のストラップやアクセサリを使用されている場合は、充電の際に接続端子やコンセントなどに触れないように十分ご注意ください。感電・発火・傷害・故障の原因となります。

**!** 腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障・内部データの消失の原因となります。

**!** 電池パックカバーを外したまま使用しないでください。

**!** 本製品本体から電池パックを外した状態で指定の充電用機器(別売)やmicroUSBケーブル01(別売)を接続しないでください。発火・感電の原因となります。

**!** 接続端子にゴミが付着しないようにご注意ください。故障の原因となります。

## ■ DATA08W本体について

**!** **警告** 必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

**!** 自動車・原動機付自転車・自転車運転中に本製品を使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中の本製品の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の本製品の使用も法律などで罰せられる場合があります。

**!** 航空機内での携帯電話や電波を発する電子機器の使用は法律で禁止されています。電源をお切りください。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もあります。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。

**!** 植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器や医用電気機器の近くで携帯電話や電波を発する電子機器を使用される場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがありますので、次のことをお守りください。

1. 植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器を装着されている方は、携帯電話や電波を発する電子機器を心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器から22cm以上離して携行および使用してください。
2. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、携帯電話や電波を発する電子機器の電源を切るよう心がけてください。
3. 医療機関の屋内では次のことに注意してご使用ください。
  - ・手術室、集中治療室(ICU)、冠動脈疾患患診視病室(CCU)には携帯電話や電波を発する電子機器を持ち込まないでください。
  - ・病棟内では、携帯電話や電波を発する電子機器の電源をお切りください。
  - ・ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は携帯電話や電波を発する電子機器の電源をお切りください。
  - ・医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
4. 医療機関の外で、植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合(自宅療養など)は、電波による影響について個別に医療用電気機器メーカーなどにご確認ください。

**!** 高精度な電子機器の近くでは本製品の電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。(影響を与えるおそれがある機器の例:心臓ペースメーカー・補聴器・その他医療用電子機器・火災報知機・自動ドアなど。医療用電子機器をお使いの場合は機器メーカーまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。)

## ⚠ 注意

**必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。**

**!** 自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。

**!** 皮膚に異常を感じたときにはすぐに使用をやめ、皮膚科専門医にご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

使用箇所	使用材質<表面処理>
外装ケース (ディスプレイ側)	PC樹脂 <黒色塗装>
電池パックカバー	PC樹脂 <黒色塗装>
外装ケース (周囲装飾部)	PC樹脂 <グレー塗装>
外装ケース (電池パックカバー側)	PC樹脂
電池パック接続端子	ニッケル銅合金 <金メッキ>
ディスプレイパネル部	PMMA
電源ボタン、 WiMAX⇄3G切り替え/WPSボタン	PC樹脂 <グレー塗装>
ねじ	低炭素鋼 <黒色亜鉛メッキ>

**⊘** キャッシュカード・フロッピーディスク・クレジットカード・テレホンカードなどの磁気を帯びた物を近づけたりしないでください。記録内容が消失される場合があります。

**⊘** microUSBコネクタに液体、金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。火災、感電、故障の原因となります。

**⊘** ハンドストラップなどを持って本製品を振り回さないでください。けがなどの事故、故障や破損の原因となることがあります。また、ヒモが傷付いているなど、傷んだストラップは取り付けしないでください。

**!** 砂浜などの上に直に置かないでください。microUSBコネクタなどから本製品本体内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。

## ■ 電池パックについて



(DATA08Wの電池パックはリチウムイオン電池です)

電池パックはお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。なお、リチウムイオン電池の取り扱いについては、本書をご参照ください。

### Li-ion 00

## ⚠ 危険

**誤った取り扱いをすると、発熱・漏液・破裂のおそれがあり危険です。必ず、下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。**

**⊘** 電池パックのプラス(+)とマイナス(-)をショートさせないでください。

**⊘** 電池パックを本製品本体(や充電用機器)に接続するときは、正しい向きで接続してください。誤った向きに接続すると、破裂、火災、発熱の原因となります。また、うまく接続できないときは無理をせず接続部を十分に確認してください。

**⊘** 釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏み付けたりしないでください。発火や破損の原因となります。

**⊘** 持ち運ぶ際や保管するときは、金属片(ネックレス・ヘアピン)などと接続端子が触れないようにしてください。ショートによる火災や故障の原因となる場合があります。

**⊘** 分解・改造をしたり、直接ハンダ付けをしたりしないでください。また、電池パックのラベルをはがさないでください。電池内部の液が飛び出し目に入ったりして失明などの事故や、発熱・発火・破裂の原因となります。

**⊘** 落としたり、踏み付けたり破損や漏液した電池パックは使用しないでください。発火・発熱・破裂の原因となります。

**⊘** 電池パックを水や海水、ペットの尿などで濡らさないでください。また、濡れた電池パックは充電しないでください。電池パックが濡れると、発熱・破裂・発火の原因となります。誤って水などに落としたときは、すぐに電源を切り、電池パックを外して、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

**⊘** 濡れた手での使用は絶対にしないでください。

**!** 内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は傷害を負うおそれがあるのですぐに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明のおそれがあるので、こすらずに水で洗った後、すぐに医師の診断を受けてください。



漏液したり、異臭がするときは、すぐに火気から遠ざけてください。漏液した液体に引火し、発火・破裂の原因となります。



電池パックには寿命があります。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめになり、指定の新しい電池パックをお買い求めください。発熱・発火・破裂・漏液の原因となります。なお、寿命は使用状態などにより異なります。



ペットが電池パックに噛みつかないようにご注意ください。電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

## ■ 充電用機器について

### 警告

**誤った取り扱いをする  
と、発熱・発火・感電など  
のおそれがあります。必ず、  
下記の警告事項をお読み  
になってからご使用  
ください。**



指定以外の電源電圧では使用しないでください。発火・火災・発熱・感電などの原因となります。  
共通ACアダプタ03(別売)／microUSBケーブル01(別売)はAC100VからAC240Vまで対応しておりますが、本製品においては日本国内のみでご利用いただけます。



指定の充電用機器(別売)の電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、感電や発熱・発火による火災の原因となります。傷んだ指定の充電用機器(別売)や緩んだコンセントは使用しないでください。



指定の充電用機器(別売)の電源コードを傷付けたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたりしないでください。また、傷んだコードは使用しないでください。感電・ショート・火災の原因となります。



充電端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。



雷が鳴り出したら電源プラグに触れないでください。落雷による感電の原因となります。



お手入れをするときには、指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントから抜いてください。抜かないでお手入れをすると、感電やショートの原因となります。また、指定の充電用機器(別売)の電源プラグに付いたほこりは拭き取ってください。そのまま放置すると火災の原因となります。



水やペットの尿など液体がかからない場所で使用してください。発熱・火災・感電・電子回路のショートによる故障などの原因となります。万一、液体がかかってしまった場合にはすぐに電源プラグを抜いてください。



濡れた手での使用は絶対にしないでください。



充電用機器のご使用につきまして、皮膚に異常を感じたときはすぐに使用を止め、皮膚科専門医にご相談ください。お客様の体質、体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。



長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電・火災・故障の原因となります。

### 注意

**誤った取り扱いをする  
と、発熱・発火・感電・故障・  
物的損害などのおそれ  
があります。必ず、  
下記の注意事項をお読み  
になってからご使用  
ください。**



充電は安定した場所で行ってください。傾いた所やぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となります。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。本製品が外れたり、火災や故障の原因となります。



指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷するおそれがあります。



風呂場など湿気の多い場所では、絶対に使用しないでください。感電や故障の原因となります。



濡れた電池パックを充電しないでください。

## 取扱上のお願ひ

性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。

### ■ DATA08W本体・電池パック・充電用機器・周辺機器共通

- 無理な力がかかるとディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、スポンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、かばんの中で重い物の下になつたりしないよう、ご注意ください。  
外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 極端な高温・低温・多湿はお避けください。(周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。)
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。故障の原因となります。
- 接続端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。  
汚れていると接触不良の原因となる場合があります。掃除の際は強い力を加えて接続端子を変形させないでください。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン・シンナー・アルコール・洗剤などを用いると外装や文字が変質するおそれがありますので使用しないでください。  
また、ほこりなどが付着した場合には、軽く拭き取ってからご使用ください。
- 一般電話・テレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 通信中や充電中など、ご使用状況によっては本製品本体や指定の充電用機器(別売)、microUSBケーブルQ1(別売)が温かくなる場合がありますが異常ではありません。
- 電池パックは電源を切ってから取り外してください。  
電源を切らずに電池パックを取り外すと、保存されたデータが変化・消失するおそれがあります。
- お子様がお使いになるときは、保護者の方が「取扱説明書」をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。
- microUSBコネクタ/USBコネクタにゴミが付着しないようご注意ください。故障の原因となります。
- 本製品の強引な取り付け・取り外しは行わないでください。機器の故障やけがの原因となります。必ずお使いのパソコンの取扱説明書に記載されている注意事項もご確認ください。
- 水をかけないでください。本製品は、防水仕様になっておりません。

- パソコンの電池が不足した状態では、動作が不安定になります。パソコンの電池の残量をよくご確認のうえ、お使いください。
- 誤って操作した場合や動作が不安定な場合は、パソコンの電源を一度切り、もう一度電源を入れ直してください。
- 本製品をパソコンのUSBポートに長期間挿入したままにしないでください。
- 通信中に本製品をパソコンから取り外さないでください。取り外す際は通信を終了させ、パソコンの操作手順に従ってください。
- パソコンに本製品またはmicroUSBケーブルQ1(別売)を接続した状態で無理な力を加えると破損の原因となりますのでご注意ください。
- パソコンに本製品またはmicroUSBケーブルQ1(別売)を接続するときは、パソコンのUSBポートに対してUSBコネクタが平行になるように抜き差ししてください。

### ■ DATA08W本体について

- 強く押す、たたくなど、故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や、破損の原因となることがあります。
- キーの表面を爪や硬い物などで強く押しつけないでください。傷の発生や破損の原因となります。
- 本製品はディスプレイに液晶を使用しておりません。低温時は表示応答速度が遅くなることがありますが、液晶の性質によるもので故障ではありません。常温になれば正常に戻ります。
- 本製品で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット(点)や常時点灯するドット(点)が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- ポケットおよびかばんなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。傷の発生や破損の原因となります。また金属などの硬い部材がディスプレイに触れるストラップは、傷の発生や破損の原因となることがありますのでご注意ください。
- ディスプレイを拭くときは柔らかい布で乾拭きしてください。ガラスクリーナーなどを使うと故障の原因となります。
- 本製品本体(電池パックを取り外した面)に貼ってある製造番号の印刷されたシールは、お客様が使用されている本製品が電波法および電気通信事業法により許可されたものであることを証明するものですので、はがさないでください。

● 本製品に登録した内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一、内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。

● microUSBコネクタに外部機器を接続するときは、USBポートに対して外部機器のコネクタが平行になるように抜き差ししてください。

● microUSBコネクタに外部機器を接続した状態で無理な力を加えると破損の原因となりますのでご注意ください。

● 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。

● 寒い屋外から急に暖かい室内に移動した場合や、湿度の高い場所で使用された場合、本製品内部に水滴が付くことがあります（結露といいますが）。このような条件下での使用は故障の原因となりますのでご注意ください。

● エアコンの吹き出し口などの近くに置かないでください。急激な温度変化により結露すると、内部が腐食し故障の原因となります。

● 本製品は不法改造を防止するために容易に分解できない構造になっています。また、改造することは電波法で禁止されています。

● 自動車などの運転中に使用しないでください。交通事故の原因となり、法律で禁止されています。

● 磁石やスピーカー、テレビなど磁力を有する機器に近付けると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。

● データの読み込み中、書き込み中には、振動や衝撃を与えたり、電源を切ったり、電池パックを取り外したりしないでください。データの消失や故障の原因となります。

## ■ 電池パックについて

● 電池パックには寿命があります。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめになり、指定の新しい電池パックをお買い求めください。なお、寿命は使用状態などにより異なります。

● 夏期、閉めきった車内に放置するなど極端な高温や低温環境では、電池パックの容量が低下して利用できる時間が短くなります。また、電池パックの寿命も短くなります。できるだけ常温でお使いください。

● 長期間使用しない場合には、本製品本体から外し高温多湿を避けて保管してください。保管時に接続端子が金属片（ネックレス・ヘアピン）などと触れないようご注意ください。

● 初めてお使いのときや、長時間使用しなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。（充電中、電池パックが温かくなることがありますが異常ではありません。）

● 通常のごみと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった電池パックの回収にご協力ください。auショップなどで使用済み電池パックの回収を行っております。

● 電池パックは、ご使用条件により寿命が近づくにつれて膨れる場合があります。これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。

## ■ 充電用機器について

● ご使用にならないときは、指定の充電用機器（別売）の電源プラグをコンセントから外してください。

● 周囲の温度が高いもしくは低いため保護機能が働き、充電できない場合があります。周囲温度が5℃～35℃の場所に置いてください。充電を開始します。

● 指定の充電用機器（別売）の電源コードを、電源プラグに巻きつけないでください。感電・発火・火災の原因となります。

## ■ 付属ソフトウェアに関するご注意

本製品に付属のソフトウェアのご使用にあたり、下記の事項にご注意ください。

● お客様には、本ソフトウェアの使用権のみが譲渡されます。著作権が移転するものではありませんので、第三者への譲渡・販売などはできません。

● 本ソフトウェアのコピーは、保管（バックアップ）の目的のみ許可されます。他人への譲渡・販売などの目的でコピーをすることはできません。

● 本ソフトウェアのご使用にあたり、生じたお客様の損害および第三者からのお客様に対する損害の請求については、当社はその一切の責任を負いません。

● 本ソフトウェアをご使用前に、インストール時に画面に表示される使用許諾契約を必ずお読みください。使用許諾契約に同意いただいたり初めて、本ソフトウェアをご使用いただくことができます。



### <本製品の記録内容の控え作成のお願い>

- ご自分で本製品に登録された内容で重要なものは控え<sup>®</sup>をお取りください。  
本製品のメモリは、静電気・故障など不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化することがあります。  
※ 控え作成の手段
  - ・本製品の設定内容をパソコンにバックアップすることができます。詳しくは、「バックアップ&リストア」(▶P.84)をご参照ください。
- お知らせ
  - ・本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
  - ・本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
  - ・本書の内容については万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気付きの点がありましたら、ご連絡ください。
  - ・乱丁、落丁はお取り替えいたします。

## 無線LAN機器の電波に関するご注意

本製品の使用周波数帯は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合は、速やかに本製品の無線LANチャンネルを変更するか、使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはお客さまセンターへお問い合わせください。

- ・本製品は、日本国内でのみ使用できます。
- ・次の場所では、電波が反射して通信できない場合があります。
  - 強い磁界、静電気、電波障害が発生する場所(電子レンジ付近など)
  - 金属製の壁(金属補強材が中に埋め込まれているコンクリートの壁も含む)の部屋
  - 異なる階の部屋どうし
- ・本製品と同じ無線周波数帯の無線機器が、本製品の通信可能エリアに存在する場合、転送速度の低下や通信エラーが生じ、正常に通信できない場合があります。
- ・本製品をテレビ、ラジオやコードレス電話機などをお使いになっている近くで使用すると、これらの機器に影響を与える場合があります。
- ・本製品は2.4GHz全帯域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。変調方式として、DSSS方式およびOFDM方式を採用しており、想定干渉距離は40mです。
- ・本製品の電池パックを取り外した面に貼ってあるシールに表示されている **2.4DS/OF4** は、次の内容を示します。

2.4	使用周波数帯域	2.4GHz帯
DS/OF	変調方式	DSSS方式およびOFDM方式
4	想定干渉距離	40m以下
— — — —	周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ、移動体識別装置の帯域を回避可能であること

## 無線LAN機器ご使用時のセキュリティに関するご注意

無線LAN機器は、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコンなどと無線LANアクセスポイント間で情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波は特定の範囲内であれば障害物(壁など)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、通信内容を盗み見られたり不正に侵入されたりするなどのセキュリティに関する問題が発生する可能性があります。

本製品は、これらの問題に対応するためのセキュリティ機能を備えていますので、セキュリティに関する設定を行っていただくことで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

本製品は、お買い上げ時の状態でセキュリティ機能が働くように設定されていますが、セキュリティに関する問題発生の可能性をより少なくするため、お買い上げ時のセキュリティ設定を変更してお使いいただくこともできます。設定方法については、本書およびお使いの無線LAN端末の取扱説明書などをご参照ください。

なお、無線LANの仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもありえますので、ご理解いただいたうえでご使用ください。

セキュリティの設定などについて、ご不明な点があれば、auショップもしくはお客さまセンターへお問い合わせください。

無線LAN機器をご使用の際に発生したセキュリティに関する問題について、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

## ご利用の前に

本製品はWiMAX方式およびCDMA方式を利用して、データ通信を行うことができます。ご利用になる際は、WiMAX方式/CDMA方式自動切替、WiMAX方式専用、CDMA方式専用のいずれかを選択いただけます。WiMAX方式/CDMA方式の選択・設定方法については、「WAN設定」の「基本設定」(▶P.63)をご参照ください。

- WiMAX方式利用時の最大通信速度は、受信40Mbps/送信10Mbpsです。
  - CDMA方式利用時の最大通信速度は、受信3.1Mbps/送信1.8Mbpsです。
- ※本製品の通信はすべてベストエフォート方式です。記載の速度は技術規格上の最大値であり、実使用速度を示すものではありません。また、回線の混雑状況により通信速度が切り替わります。
- 本製品はUSB 2.0規格に対応しております。そのためUSBポートを備えたパソコンでご使用になれます。

## ■ WiMAXとは

WiMAXは、IEEE標準規格802.16に基づいた高速無線通信方式です。本製品はIEEE802.16e-2005(モバイルWiMAX)に準拠しています。



## パケット通信ご利用上のご注意

画像を含むホームページの閲覧、動画データのダウンロードなど、データ量の多い通信を行うと、パケット通信料が高額となりますのでご注意ください。

また、ワーム型のコンピュータウイルスなどの影響により、常時本製品とパソコンを接続した環境にてデータ通信をご利用の場合、お客様が意図しない通信が継続的に発生するおそれがあります。ご利用にあたりましては、ウイルス予防・対処策を講じていただくとともに、ご利用方法にもご配慮いただきますようお願い申し上げます。

## ご利用パケット通信料のご確認方法について

料金照会(今月(前日または前々日まで)の割引適用前の概算パケット通信料)を照会いただけます。

パソコンから:[https://cs.kddi.com/\(auお客さまサポート\)](https://cs.kddi.com/(auお客さまサポート))

※初回のご利用の際は、お申し込みが必要です。

## au.NETのご利用について

本製品には、接続先としてau.NETがあらかじめ設定されています。au.NETをご利用の場合、月額525円(税込)が別途かかります。(ご利用があった月ののみのご請求となります)

<2011年10月現在>

料金については、最新のau総合カタログ/auホームページをご参照ください。

※他のプロバイダに設定変更した場合は、上記の料金は発生しません。設定の変更は、「プロファイル設定」(▶P.65)をご参照ください。



### memo

- ◎ 別途ご契約により、au.NET以外の対応プロバイダによる接続もできます。対応プロバイダについては、auホームページをご確認ください。対応プロバイダのサービス内容や、設定方法はプロバイダによって異なりますので、各対応プロバイダにご確認ください。
- ◎ 本製品は、回線交換通信サービス(ASYNC/FAX通信)には対応していません。



## 目次

ごあいさつ	ii
安全上のご注意	ii
本製品をご利用いただくにあたって	ii
工場出荷時設定について	1
本製品を工場出荷状態に戻すには(リセット)	1
免責事項について	2
安全上のご注意	2
取扱上のお願い	7
付属ソフトウェアに関するご注意	8
無線LAN機器の電波に関するご注意	9
無線LAN機器ご使用時のセキュリティに関する ご注意	10
ご利用の前に	10
パケット通信ご利用上のご注意	11
ご利用パケット通信料のご確認方法について	11
au.NETのご利用について	11
目次	13

## ご利用の準備

本製品の使いかた	16
動作環境(対応OS)	17
箱の中身をご確認ください	18
各部の名称と機能	19
ディスプレイの表示について	20
アニメーション/テキスト表示について	21
microSDメモ리카ードについて	22
microSDメモ리카ードを取り付ける	22
microSDメモ리카ードを取り外す	23
電池パックの充電について	24
共通ACアダプタ03(別売)で充電する	24
パソコンに接続して充電する	24
電源を入れる/切る	25

## 無線LAN接続/USB接続

無線LANで接続する	28
無線LAN機能について	28
Windowsパソコンを接続する	28
Macを接続する	30
iPod touch/iPadを接続する	32
ニンテンドー3DS/DSi LL/DSi/ DS Lite/DSを接続する	34
Wiiを接続する	36
PSPを接続する	37
PS3を接続する	40
WPS対応の無線LAN端末を接続する	43

USB接続する	44
WindowsパソコンにUSB接続する	44
Windowsパソコンに取り付ける	44
USBドライバをインストールする	45
Windowsパソコンから取り外す	48
USBドライバをアンインストールする	50
MacにUSB接続する	52
Macに取り付ける	52
USBドライバをインストールする	52
Macから取り外す	55
USBドライバをアンインストールする	56

## インターネット接続

インターネット接続するには	58
インターネットに接続する	58
インターネットへの接続/切断	58
接続モードを切り替える	58

## 機能設定

DATA08W設定ツールについて	60
DATA08W設定ツールを起動する	60
DATA08W設定ツール画面について	61
インターネットや無線LANの情報を確認する (接続)	62
接続ステータス	62
ローカル情報	62
GPSステータス	63
各種機能の詳細設定をする(設定)	63
WAN設定	63
基本設定	63
接続設定	64
プロファイル設定	65
WLAN設定	66
基本設定	66
セキュリティ設定	67
WPS設定	70
MACアドレスフィルタ	70
セキュリティに関する機能の設定をする (ファイアウォール設定)	71
ファイアウォールスイッチ	71
DHCP設定	72
LAN IPフィルタ	74
ポートマッピング	76
特定アプリケーション	78
DMZ設定	80
UPnP設定	81
GPS設定	81
GPSを利用する	82
システム設定	84
パスワード変更	84
バックアップ&リストア	84
省電力モード設定	85
LCD設定	86
オールリセット	86
再起動	87

バージョン.....	87
オンラインアップデート.....	88
microSDメモ리카ードの情報を確認する (microSDメモ리카ード).....	88
microSDメモ리카ードの表示.....	89
microSDメモ리카ード設定.....	90

## 付録／索引..... 91

付録.....	92
周辺機器のご紹介.....	92
電池パックを交換する.....	93
電池パックを取り外す.....	93
電池パックを取り付ける.....	93
故障とお考えになる前に.....	94
アフターサービスについて.....	97
DATA08W設定ツール  メニュー項目／ 設定項目一覧.....	99
主な仕様.....	103
用語集.....	104
索引.....	106

# ご利用の準備

本製品の使いかた .....	16
動作環境(対応OS) .....	17
箱の中身をご確認ください .....	18
各部の名称と機能 .....	19
ディスプレイの表示について .....	20
microSDメモ리카ードについて .....	22
電池パックの充電について .....	24
電源を入れる/切る .....	25

## 本製品の使いかた

本製品は、無線LAN機能によりパソコンやゲーム機などの複数の無線LAN端末と無線LAN接続したり、microUSBケーブル01（別売）でパソコンなどとUSB接続したりできます。さらに、接続した端末から本製品を経由してCDMA方式(3G)やWiMAX方式(WiMAX)を使ったインターネット接続によるデータ通信(ベストエフォート方式\*)ができます。

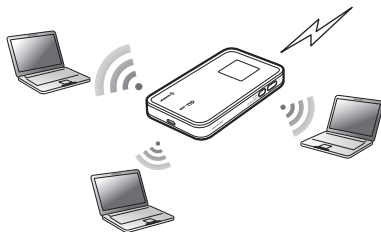
- WiMAX方式利用時の最大通信速度:受信40Mbps/送信10Mbps
- CDMA方式利用時の最大通信速度:受信3.1Mbps/送信1.8Mbps

※接続環境などによって、通信速度が最大値に達しないことがあります。

### ■無線LANで接続する

本製品とパソコンやゲーム機などの無線LAN端末を接続し、データ通信を行います。本製品は無線LAN端末を同時に5台まで接続することができます。

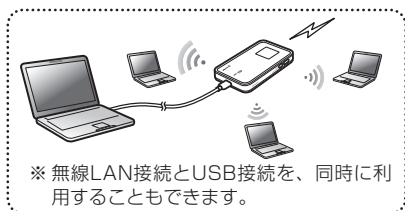
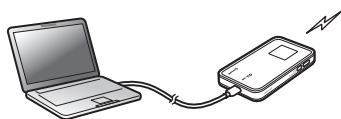
- 無線LANで接続する(▶P.28)
- DATA08W設定ツールについて(▶P.60)



### ■microUSBケーブル01（別売）で接続する

本製品とパソコンをmicroUSBケーブル01（別売）で接続し、データ通信を行います。

- WindowsパソコンにUSB接続する(▶P.44)
- MacにUSB接続する(▶P.52)



※ 無線LAN接続とUSB接続を、同時に利用することもできます。



### memo

- ◎ 電波受信状況やアクセス集中、コンテンツの容量などによっては、正常な通信が行えない場合があります。また、接続機器やゲームによっては通信や通信対戦プレイなどが正常に動作しない場合があります。
- ◎ USB接続と無線LAN接続は別にカウントされるため、合わせて最大6台まで接続できます。
- ◎ 本製品は、電源を入れると自動的にインターネットに接続されます。
- ◎ 電池の消費を抑えるために、本製品とUSB接続する場合は、無線LAN機能をオフにする(▶P.66)か、省電力モードを設定する(▶P.85)ことをお勧めします。

## ■ GPS機能を使う

無線LANまたはUSB接続された端末がGPS機能に対応していなくても、本製品のGPS機能を利用することで、位置情報に基づく情報(地図、天気予報など)を入手できるようになります。設定のしかたは「GPS設定」(▶P.81)を参照してください。

## 動作環境(対応OS)

本製品の動作環境は下記のとおりです。(2011年10月現在)

### ■ OS

Windows XP Home Edition Service Pack 3  
Windows XP Professional Service Pack 3  
Windows Vista Home Basic(32ビット/64ビット)  
Windows Vista Home Premium(32ビット/64ビット)  
Windows Vista Business(32ビット/64ビット)  
Windows 7 Home Premium(32ビット/64ビット)  
Windows 7 Professional(32ビット/64ビット)  
Mac OS X 10.5  
Mac OS X 10.6(32ビット/64ビット)  
Mac OS X 10.7(32ビット/64ビット)

### ■ メモリ

Windows XP：推奨512MB以上(256MB以上必要)  
Windows Vista：推奨1GB以上(512MB以上必要)  
Windows 7：1GB以上必要(32ビット) 2GB以上必要(64ビット)  
Mac OS X：推奨512MB以上(256MB以上必要)

### ■ ハードディスク

推奨100MB以上(50MB以上の空き容量が必要)

### ■ 画面解像度

推奨1024×768以上

### ■ 対応ブラウザ

Microsoft Internet Explorer 6, 7, 8, 9  
Safari 3, 4, 5

上記の環境以外では、動作しない場合があります。また、上記に該当する場合でも、パソコン本体、接続されている周辺機器、使用するアプリケーションなど、お客様がご利用の環境によっては、正常に動作しない場合があります。

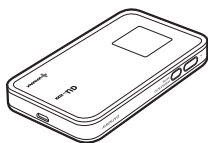


◎ パソコンに対するサポートやOSのバージョンアップなどのサービスに関するお問い合わせは、各パソコンのマニュアルなどをお読みのうえ、各メーカーの定める手順に従ってください。

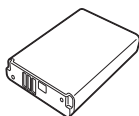
## 箱の中身をご確認ください

お買い上げいただいた商品には次のものが入っています。お使いになる前に確認してください。

### ■ 本体

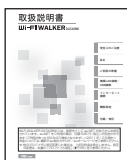


DATA08W本体

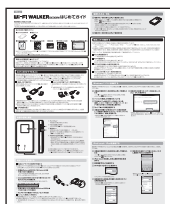


電池パック

### ■ 付属品



取扱説明書(本書)



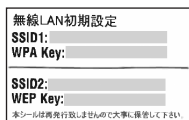
はじめてガイド(別冊)



ご使用上の注意



保証書



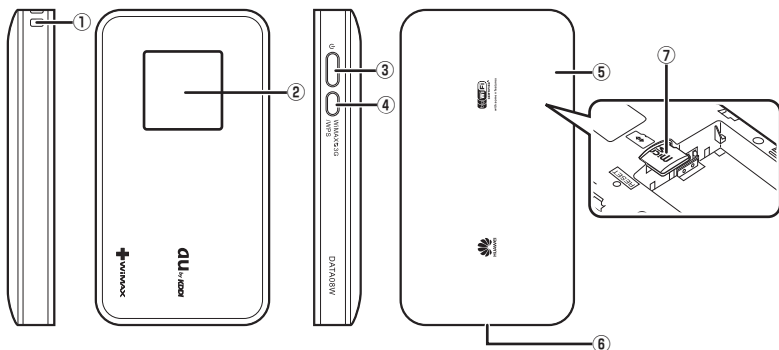
無線LAN初期設定シール



- ◎ 保証書を含め付属品は大切に保管してください。
- ◎ ACアダプタおよびmicroUSBケーブルは同梱されておりません。別売の共通ACアダプタ03またはmicroUSBケーブル01を買い求めください。



## 各部の名称と機能



① ストラップ取り付け穴

② ディスプレイ

本製品の状態が表示されます。詳しくは、「ディスプレイの表示について」(▶P.20)を参照してください。

③ 電源ボタン

約5秒以上押して、本体の電源を入/切します。

電源を入れると、無線LAN機能がオンになり、自動的にインターネットに接続します。

④ WiMAX⇄3G切り替え/WPSボタン

- ・約2秒押すごとに、接続モード(WiMAX/3G、3G、WiMAX)を切り替えます。
- ・約5秒以上押すと、WPS(Wi-Fi Protected Setup)機能を開始します。WPS機能を搭載した無線LAN端末をお使いの場合に、無線LANの接続設定を簡単に行うことができます。詳しくは、「WPS対応の無線LAN端末を接続する」(▶P.43)を参照してください。

⑤ 電池バックカバー

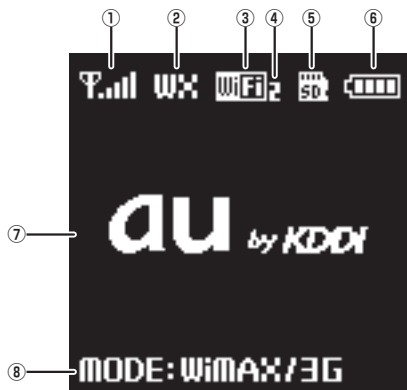
⑥ microUSBコネクタ

microUSBケーブル01 (別売)を接続します。

⑦ microSDメモ리카ードスロット

microSDメモ리카ードを挿入します。

## ディスプレイの表示について



### ① 受信レベル表示

- ・ CDMA方式： ⇔ ⇔ (受信レベル「強」⇔「弱」⇔「圏外」)
- ・ WiMAX方式： ⇔ ⇔ (受信レベル「強」⇔「弱」⇔「圏外」、WiMAX休止中(接続中だが通信が行われていない状態)は)

### ② 通信状態/接続ネットワーク表示

- ・ 消灯：インターネット未接続
- ・ ：インターネット接続中
- ・ ：CDMA 1X WIN接続中
- ・ ：CDMA 1X接続中
- ・ ：WiMAX接続中

### ③ WLAN状態表示

- ・ ：無線LAN機能がオン
- ・ 消灯：無線LAN機能がオフ

### ④ WLAN接続端末数表示

無線LAN接続されている機器の台数が表示されます。

### ⑤ microSDメモリカード挿入状態表示

- ・ ：microSDメモリカード挿入済み
- ・ 消灯：microSDメモリカード未挿入

### ⑥ 電池残量表示

- ・ ⇔ ：電池残量「十分」⇒「要充電」
- ・ (点滅)：電池残量がほとんど残っていません。直ちに充電してください。
- ・ アニメーション表示( ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ )：充電中

### ⑦ アニメーション/テキスト表示

通信状態などがアニメーションまたはテキストで表示されます。

### ⑧ 接続モード表示

現在の接続モードが表示されます。




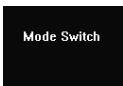
- ・ **MODE: WiMAX/3G**：WiMAX方式/CDMA方式自動切替モードで接続されています。電波状態のよいネットワークに自動的に切り替えられます。
- ・ **MODE: WiMAX**：WiMAX方式専用で接続されています。
- ・ **MODE: 3G**：CDMA方式専用で接続されています。



- ◎ 無線LAN機能のオン/オフは、DATA08W設定ツールで行います。「WLAN設定」の「基本設定」を参照してください(▶P.66)。
- ◎ 無線LAN接続の自動切断時間の変更は、DATA08W設定ツールで行います。「省電力モード設定」(▶P.85)を参照してください。省電力モード設定により切断された無線LAN接続を再度接続するには、いずれかのボタンを押します。
- ◎ ディスプレイの消灯時間の変更は、DATA08W設定ツール画面から行います。「LCD設定」(▶P.86)を参照してください。再度ディスプレイを点灯させるには、いずれかのボタンを押します。

## アニメーション／テキスト表示について

本製品では、通信状態、異常状態の情報をアニメーションまたはテキストによってお知らせします。

ディスプレイ表示	状態
	WPS設定中／PINコードを利用してWPS設定中
	WPS設定に失敗
	WPSで接続に成功
	接続モード切替中
temp invalid	電池パックが高温になっています。(USB接続中、または充電中に表示されます。)
batt invalid	電池パックが取り外されているか、故障しています。

## microSDメモリカードについて

本製品にmicroSDメモリカードを取り付けると、無線LANまたはmicroUSBケーブル01(別売)で接続したパソコンから本製品をストレージとして利用することができます。

・当社基準において動作確認したmicroSDメモリカードは、次の通りになります。その他のmicroSDメモリカードの動作確認につきましては、各microSDメモリカード発売元へお問い合わせくださいますよう、お願いいたします。

<microSD/microSDHCメモリカード>

※ 4GB以上は、microSDHCメモリカードの対応状況です。

発売元	2GB	4GB	8GB	16GB	32GB
東芝	○	○	○	○	○
Panasonic	○	○	○	○	○
SanDisk	○	○	○	○	○
バッファロー	○	○	○	○	—
ソニー	○	○	○	○	—

○:動作確認済み      —:未確認または未発売

※本製品では、2011年10月現在販売されているmicroSDメモリカードで動作確認を行っています。動作確認の最新情報につきましては、auホームページをご参照いただくか、お客さまセンターまでお問い合わせくださいますよう、お願いいたします。

## microSDメモリカードを取り付ける

### 1 本製品をパソコンに接続しているときは、パソコンから取り外す

- ・本製品の電源を入れている場合は、パソコンから取り外す操作が必要です。詳しくは「Windows/パソコンから取り外す」(▶P.48)、「Macから取り外す」(▶P.55)を参照してください。

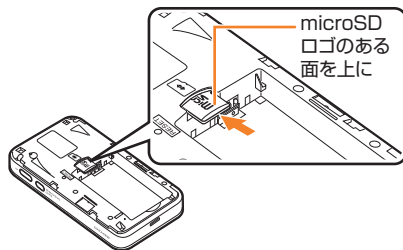
### 2 本製品の電源が入っているときは、電源ボタンを約5秒以上押して電源を切る

### 3 電池バックカバーを開き、電池バックを取り外す

電池バックの取り外しかたは「電池バックを交換する」(▶P.93)を参照してください。

### 4 microSDメモリカードの挿入方向を確認し、カチッと音がするまでまっすぐ にゆっくり差し込む

挿入時はカチッと音がしてロックされていることをご確認ください。また、ロックされる前に指を離すとmicroSDメモリカードが飛び出す可能性があります。ご注意ください。



### 5 電池バックを取り付け、電池バックカバーを閉じる



◎ microSDメモリカードには表裏／前後の区別があります。無理に入れようとすると取り外せなくなったり、破損するおそれがあります。

## microSDメモリカードを取り外す

### 1 本製品をパソコンに接続しているときは、パソコンから取り外す

・本製品の電源を入れている場合は、パソコンから取り外す操作が必要です。詳しくは「Windowsパソコンから取り外す」(▶P.48)、「Macから取り外す」(▶P.55)を参照してください。

### 2 本製品の電源が入っているときは、電源ボタンを約5秒以上押して電源を切る

### 3 電池バックカバーを開き、電池バックを取り外す

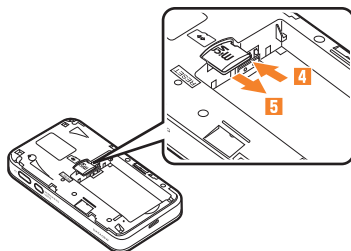
電池バックの取り外しかたは「電池バックを交換する」(▶P.93)を参照してください。

### 4 microSDメモリカードをカチッと音がするまで奥へゆっくり押し込む

カチッと音がしたら、microSDメモリカードに指を添えながら手前に戻してください。microSDメモリカードが少し出てきますのでそのまま指を添えておいてください。強く押し込んだ状態で指を離すと、勢いよく飛び出す可能性がありますのでご注意ください。

### 5 microSDメモリカードをゆっくり引き抜く

まっすぐにゆっくりと引き抜いてください。microSDメモリカードによっては、ロック解除できず出てこない場合があります。その場合は指で軽く引き出して取り外してください。



- ◎ microSDメモリカードを無理に引き抜かないでください。故障・内部データ消失の原因となります。
- ◎ 長時間お使いになった後、取り外したmicroSDメモリカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。
- ◎ 取り外したmicroSDメモリカードは紛失しないよう、ご注意ください。

## 電池パックの充電について

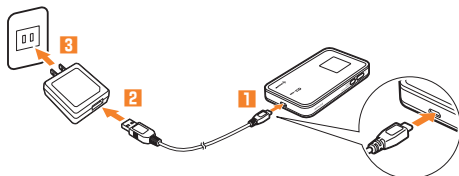
DATA08Wには、ACアダプタおよびmicroUSBケーブルは同梱されておりません。ここでは、別売の共通ACアダプタ03またはmicroUSBケーブル01を使って充電する方法を説明します。

- 共通ACアダプタ03は、microUSBケーブル01とACアダプタで構成されておりますので、共通ACアダプタ03をご購入いただければmicroUSBケーブル01もご利用いただけます。

### 共通ACアダプタ03(別売)で充電する

- 1 本製品のmicroUSBコネクタにmicroUSBケーブル01を接続する**  
コネクタ先端の形状を確認し、平行に差し込みます。奥までしっかり差し込んでください。
- 2 microUSBケーブル01のもう一方のコネクタをACアダプタに接続する**  
コネクタ先端の形状を確認し、平行に差し込みます。
- 3 AC100Vコンセントに差し込む**

充電時間は最大約190分です。

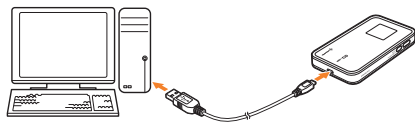


- 4 充電が終わったら、本製品からmicroUSBケーブル01をまっすぐ引き抜く**
- 5 ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜く**

### パソコンに接続して充電する

- 1 本製品のmicroUSBコネクタにmicroUSBケーブル01を接続する**

コネクタ先端の形状を確認し、平行に差し込みます。奥までしっかり差し込んでください。



- 2 microUSBケーブル01のもう一方のコネクタをパソコンのUSBポートに接続する**

コネクタ先端の形状を確認し、平行に差し込みます。

- 本製品の電源を入れて、初めてパソコンに接続したときは、USBドライバのインストールが必要です。詳しくは、「USBドライバをインストールする」(▶P.45、52)を参照してください。

- 3 充電が終わったら、本製品からmicroUSBケーブル01をまっすぐ引き抜く**

- 本製品の電源を入れている場合は、パソコンから取り外す操作が必要です。詳しくは「Windows/パソコンから取り外す」(▶P.48)、「Macから取り外す」(▶P.55)を参照してください。



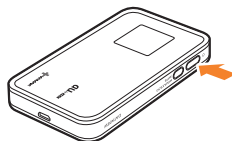
- ◎ ACアダプタを使用して充電する場合より、充電時間が長くなる場合があります。
- ◎ 電源を切っている間でも、充電中は充電中を示すアニメーションがディスプレイに表示されます。充電が完了するとディスプレイは消灯しますが、いずれかのボタンを軽く押すと、ディスプレイが点灯して電池アイコンが表示され、充電完了かどうかを確認できます。

## 電源を入れる／切る

### 1 電源ボタンを約5秒以上押して電源を入れる

電源を入れると、インターネットに自動的に接続されます。また、無線LAN機能がオンになり、**WiFi**が表示されます。

- DATA08W設定ツールの「WLAN設定」の「基本設定」で「WLANモジュール」が「オン」の場合は、無線LAN機能がオンになります(▶P.66)。
- 本体のみの操作では、無線LAN機能のオン／オフは設定できません。



### 2 電源ボタンを約5秒以上押して電源を切る



- ◎ 電源ボタンを約5秒押しディスプレイが点灯したら、WPSボタンを約3秒(ディスプレイ下部の「Powering up...」が消えるまで)押し電源を入れると、インターネットへ自動接続されません。





# 無線LAN接続／USB接続

<b>無線LANで接続する</b> .....	<b>28</b>
無線LAN機能について .....	28
Windowsパソコンを接続する .....	28
Macを接続する .....	30
iPod touch/iPadを接続する .....	32
ニンテンドー3DS/DSi LL/DSi/DS Lite/DSを接続する .....	34
Wiiを接続する.....	36
PSPを接続する.....	37
PS3を接続する.....	40
WPS対応の無線LAN端末を接続する .....	43
<b>USB接続する</b> .....	<b>44</b>
WindowsパソコンにUSB接続する .....	44
MacにUSB接続する .....	52

## 無線LANで接続する

### 無線LAN機能について

本製品はIEEE802.11b/g/nの無線LAN規格に準拠しており、本製品と無線LAN端末(パソコンやゲーム機など)を無線LANで接続して、最大65Mbps(IEEE802.11n接続時)/最大54Mbps(IEEE802.11g接続時)/最大11Mbps(IEEE802.11b接続時)のデータ通信ができます。

また、本製品はWPS(Wi-Fi Protected Setup)機能に対応しており、お使いの無線LAN端末がWPS機能に対応している場合には、無線LANの接続設定を簡単に行うことができます。

WPS機能に対応していない無線LAN端末でも、本製品に設定されたSSIDと暗号化キーを入力するだけで簡単に接続することができます。

SSIDと暗号化キーについては、同梱の無線LAN初期設定シールを参照してください。なお、本製品の工場出荷時状態におけるネットワーク名(SSID)は、「0で始まる英数字」で表示されます。お客様が変更されない限り、他の表示のネットワークは近隣から送信されてくる無線LAN電波ですので接続しないよう注意してください。

ここでは、本製品とWindowsパソコン、Mac、iPod touch/iPad、ニンテンドー3DS/DSシリーズ、Wii、PSP(PlayStation Portable)、PS3(PlayStation 3)、WPS対応機器を初めて無線LAN接続する場合の操作について説明しています。




- ◎ これらの設定は、初めて接続するときに行います。いったん設定したあとは、本製品と無線LAN端末の無線LAN機能をオンにするだけで、自動的に接続が再開されます(「自動的に再接続」などが設定されている場合)。
- ◎ 一度設定を完了すると、周囲に接続可能なワイヤレスネットワークが存在するときは、設定済みのワイヤレスネットワークへ自動的に接続されます。接続可能なワイヤレスネットワークが複数存在する場合は、最後に設定したワイヤレスネットワークに接続します。
- ◎ 必要に応じて、無線LAN機能の詳細設定を変更することもできます。詳しくは、「各種機能の詳細設定をする(設定)」(▶P.63)を参照してください。
- ◎ セキュリティを確保するため、お買い上げ時に設定されているネットワーク名(SSID)および暗号化キーを変更してお使いいただくことをお勧めします。変更のしかたは「セキュリティ設定」(▶P.67)を参照してください。
- ◎ 本製品は無線LAN端末を同時に5台まで接続することができます。
- ◎ 本製品は、電源を入れると自動的にインターネットに接続されます。

### Windowsパソコンを接続する

画面表示や手順はWindows 7で、本製品の「SSID1」を使用して暗号化方式がWPAで接続する場合を例にして説明しています。

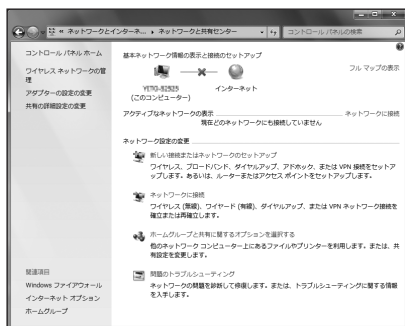
#### 1 本製品の電源ボタンを約5秒以上押し続けて電源を入れる

インターネットに自動的に接続されます。また、無線LAN機能がオンになり  が表示されます。

#### 2 パソコンの無線LAN機能をオンにする

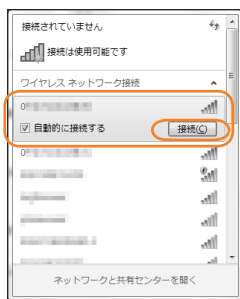
#### 3 「スタート」メニューから「コントロールパネル」を選択し、「ネットワークとインターネット」→「ネットワークと共有センター」の順に選択する

#### 4 「ネットワークに接続」を選択する

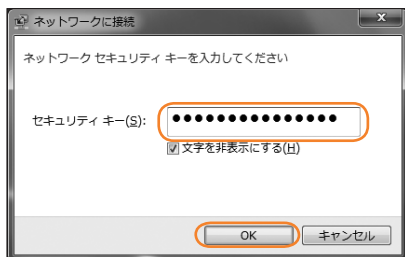



#### 5 本製品の「SSID1」が表示されている項目を選択し、「自動的に接続する」にチェックが入っていることを確認し、「接続」を選択する

- ・ 本製品の「SSID1」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。



#### 6 事前共有キーを「セキュリティキー」に正しく入力し、「OK」を選択する




- 手順**3**～**4**、またはタスクトレイの  アイコンを選択して接続状態の画面を開き、「接続」が表示されていることを確認します。



## Macを接続する

画面表示や手順はMac OS X 10.6で、本製品の「SSID」を使用して暗号化方式がWPAで接続する場合を例にして説明しています。

### 1 本製品の電源ボタンを約5秒以上押して電源を入れる

インターネットに自動的に接続されます。また、無線LAN機能がオンになり  が表示されます。

### 2 アップルメニューから「システム環境設定...」を選択し、「ネットワーク」を選択する

### 3 「AirMac」を選択し、「AirMacを入にする」を選択して無線LAN機能をオンにする

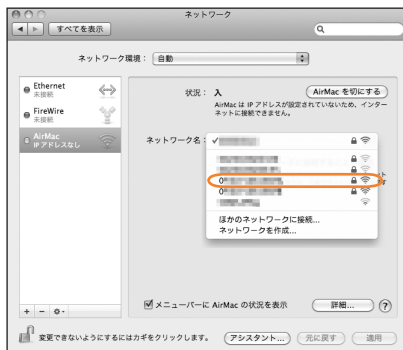


## memo

◎「新しいネットワークに接続することを確認」にチェックが入っていると、AirMacを入にしたとき、「すべての優先するネットワークを利用できません。」というメッセージが表示されることがあります。その場合は、キャンセルを選択して「ネットワーク」の画面に戻ってください。

#### 4 「ネットワーク名」のプルダウンリストから本製品の「SSID1」が表示されている項目を選択する

- ・ 本製品の「SSID1」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。



#### 5 事前共有キーを「パスワード」に正しく入力し、「このネットワークを記憶」を選択してチェックを付け、「OK」を選択する



#### 6 「ネットワーク名」が本製品の「SSID1」になっていることを確認し、「適用」を選択する

## iPod touch/iPadを接続する

画面表示や手順はiPod touchで、本製品の「SSID1」を使用して暗号化方式がWPAで接続する場合を例にして説明しています。

### 1 本製品の電源ボタンを約5秒以上押して電源を入れる

インターネットに自動的に接続されます。また、無線LAN機能がオンになり **WiFi** が表示されます。

### 2 iPod touchを起動し、ホーム画面で「設定」を選択する

### 3 設定画面で「Wi-Fi」を選択する



### 4 Wi-Fiを「オフ」から「オン」に変更する



アクセスポイントの検索を開始します。

### 5 検索結果から本製品の「SSID1」が表示されている項目を選択する

・ 本製品の「SSID1」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。



**6** 事前共有キーを「パスワード」に正しく入力し、画面右下の「Join」を選択する



画面左上のステータスバーにWi-Fiアイコンが表示され、「SSID」にチェックアイコンが表示されます。



## ニンテンドー3DS / DSi LL / DSi / DS Lite / DSを接続する


手順は、本製品の「SSID2」を使用して暗号化方式がWEPで接続する場合を例にして説明しています。

※手順で使用している画面例は、すべてニンテンドー3DSのものであります。



- ◎ ニンテンドーDS Lite / DSの暗号化方式は「WEP」のみに対応しています。
- ◎ ニンテンドーDS Lite / DSでは、ニンテンドーWi-Fiコネクション対応ソフトが必要になります。また、ニンテンドーWi-Fiコネクションに接続するためにはインターネット接続されていることを確認してください。

### 1 本製品の電源ボタンを約5秒以上押して電源を入れる

インターネットに自動的に接続されます。また、無線LAN機能がオンになり  が表示されます。

### 2 ニンテンドー3DSのメニュー画面から「本体設定」を選択し、「はじめる」を選択する



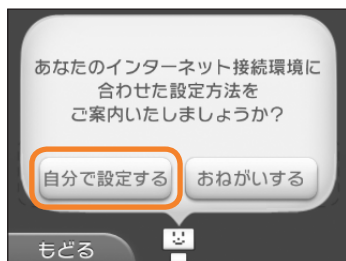
### 3 「インターネット設定」を選択し、「インターネット接続設定」を選択する

### 4 「接続先の登録」を選択する





## 5 「自分で設定する」を選択する



## 6 「アクセスポイントを検索」を選択する



アクセスポイントの検索を開始します。

## 7 検索結果から本製品の「SSID2」が表示されている項目を選択する

・本製品の「SSID2」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。

## 8 WEPキーを正しく入力し、「決定」を選択する

## 9 「OK」を選択する

設定が保存されます。

## 10 「OK」を選択する

接続テストが始まります。「接続に成功しました。」が表示されたら設定完了です。

※本書に記載されているニンテンドー3DS/DSi LL/DSi/DS Lite/DSの接続方法は、KDDI(株)が独自に検証・制作したものです。本内容について任天堂(株)へのお問い合わせはご遠慮ください。


### memo

- ◎ニンテンドーDSi LL/DSi/DS Lite/DSの場合、2～5の手順は次のようになります。
  - ・ニンテンドーDSi LL/DSiの場合は、メニュー画面から「本体設定」→「インターネット」→「接続設定」→「未設定」と表示されている接続先の1つを選択します。
  - ・ニンテンドーDS Lite/DSの場合は、ニンテンドーWi-Fiコネクション対応ソフトを起動し、「Wi-Fiコネクション設定」→「Wi-Fi接続先設定」→「未設定」と表示されている接続先の1つを選択します。
- ◎ニンテンドーDS Lite/DSの場合は、WEPキー入力後「OK」を選択します。
- ◎操作方法については、ニンテンドー3DS/DSi LL/DSi/DS Lite/DSの取扱説明書を参照してください。

## Wiiを接続する

手順は、本製品の「SSID2」を使用して暗号化方式がWEPで接続する場合を例にして説明しています。その他のセキュリティ設定の場合は、一部の操作が異なります。詳しくは、Wiiの取扱説明書などを参照してください。

### 1 本製品の電源ボタンを約5秒以上押して電源を入れる

インターネットに自動的に接続されます。また、無線LAN機能がオンになり  が表示されません。

### 2 Wiiメニュー画面から、「Wii」を選択する

### 3 「Wii本体設定」を選択する

### 4 方向キー「▷」を選択して「Wii本体設定2」の画面を表示させ、「インターネット」を選択する

### 5 「接続設定」を選択する

### 6 「未設定」と表示されている接続先の1つを選択する

### 7 「Wi-Fi接続」を選択する

### 8 「アクセスポイントを検索」を選択する

### 9 「OK」を選択する

アクセスポイントの検索を開始します。

### 10 検索結果から本製品の「SSID2」が表示されている項目を選択する

・ 本製品の「SSID2」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。

### 11 WEPキーを正しく入力し、「OK」を選択する

### 12 「OK」を選択する

設定が保存されます。

### 13 「OK」を選択する

接続テストが始まります。「接続テストに成功しました。」が表示されたら設定完了です。


※本書に記載されているWiiの接続方法は、KDDI(株)が独自に検証・制作したものです。本内容について任天堂(株)へのお問い合わせはご遠慮ください。

## PSPを接続する

画面表示や手順は、PSP-2000/PSP-3000/PSP-N1000(PSP go)で本製品の「SSID2」を使用して暗号化方式がWEPで接続する場合を例にして説明しています。PSP-1000\*を使用した場合や、その他のセキュリティ設定の場合は、一部の操作および画面が異なります。詳しくは、PSPの取扱説明書などを参照してください。

※PSP-1000のシステムソフトウェアver1.52以前では、一部手順が異なります。

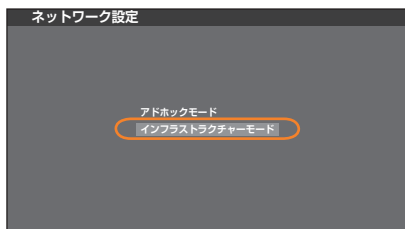
### 1 本製品の電源ボタンを約5秒以上押して電源を入れる

インターネットに自動的に接続されます。また、無線LAN機能がオンになり  が表示されます。

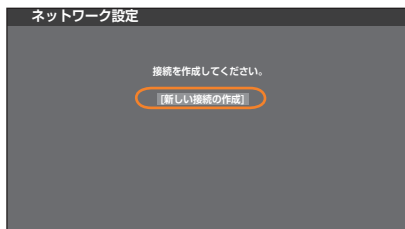
### 2 PSPのワイヤレスLANスイッチをオンにする

### 3 PSPのホームメニュー画面から、「設定」→「ネットワーク設定」の順に選択し、○ボタンを押す

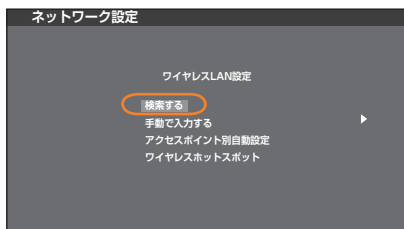
### 4 「インフラストラクチャーモード」を選択し、○ボタンを押す



### 5 「[[新しい接続の作成]]」を選択し、○ボタンを押す



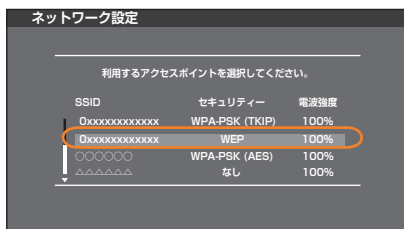
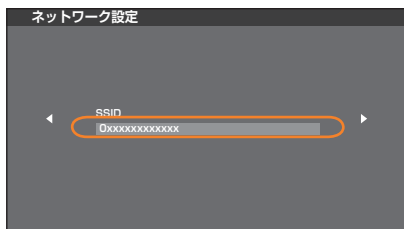
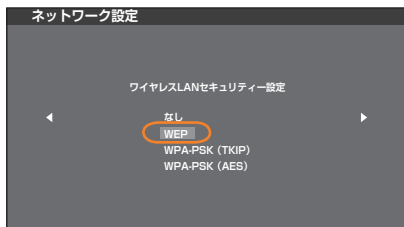
・PSP-1000の場合は、この後、接続名を入力して方向キー「▶」を押します。

**6 「検索する」を選択し、方向キー「▷」を押す**

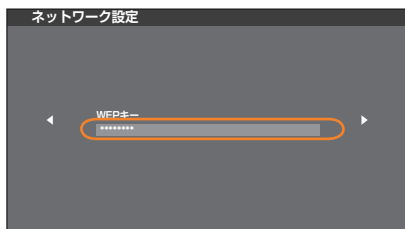
アクセスポイントの検索を開始します。

**7 検索結果から本製品の「SSID2」が表示されている項目を選択し、○ボタンを押す**

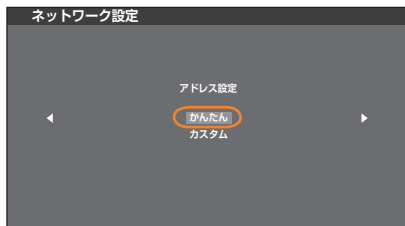
- 本製品の「SSID2」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択し、○ボタンを押します。

**8 表示された「SSID2」を確認し、方向キー「▷」を押す****9 「WEP」を選択し、方向キー「▷」を押す**

**10** ○ボタンを押してWEPキーを正しく入力し、方向キー「▷」を押す

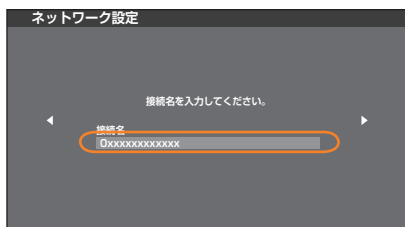


**11** 「かんたん」を選択し、方向キー「▷」を押す



**12** 接続名を確認し、方向キー「▷」を押す

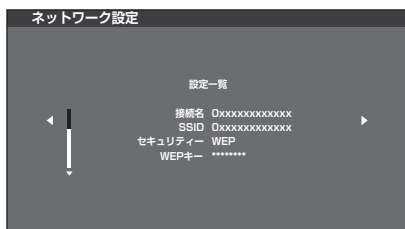
- PSP-1000の場合、この画面は表示されません。手順**13**へお進みください。



 **memo**

◎ 接続名は変更することができます。○ボタンを押して入力画面を表示させ、任意の接続名を入力して設定してください。

**13** 設定一覧の内容を確認し、方向キー「▷」を押す




- 14 ○ボタンを押す  
設定が保存されます。

- 15 保存が完了したら、○ボタンを押す  
接続テストが始まります。テストの結果が表示されたら設定完了です。

## PS3を接続する

画面表示や手順は、本製品の「SSID2」を使用して暗号化方式がWEPで接続する場合を例にして説明しています。その他のセキュリティ設定の場合は、一部の操作および画面が異なります。詳しくは、PS3の取扱説明書などを参照してください。

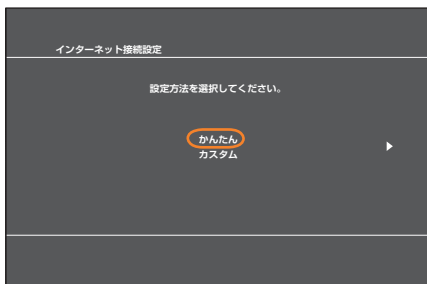
- 1 本製品の電源ボタンを約5秒以上押して電源を入れる

インターネットに自動的に接続されます。また、無線LAN機能がオンになり  が表示されま  
す。

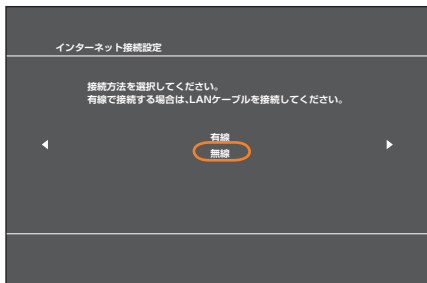
- 2 PS3のホームメニュー画面から、「設定」→「ネットワーク設定」→「インター  
ネット接続設定」の順に選択し、○ボタンを押す

- 3 「OK」を選択し、○ボタンを押す

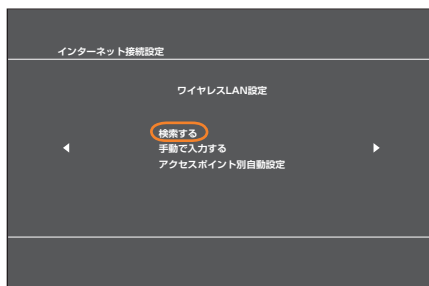
- 4 「かんたん」を選択し、方向キー「▷」を押す



- 5 「無線」を選択し、方向キー「▷」を押す



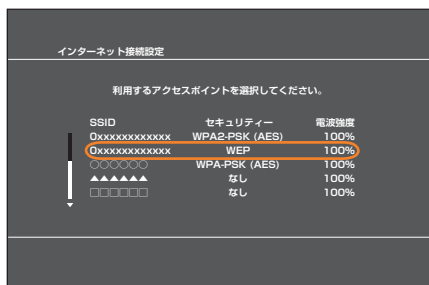
## 6 「検索する」を選択し、方向キー「▷」を押す



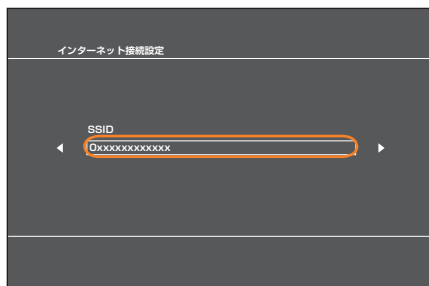
アクセスポイントの検索を開始します。

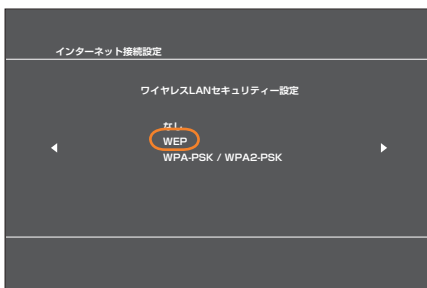
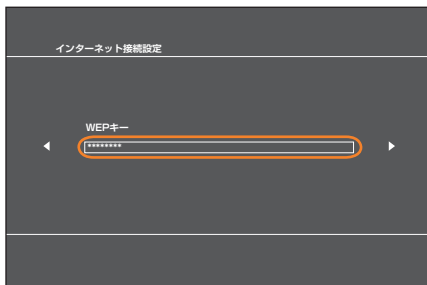
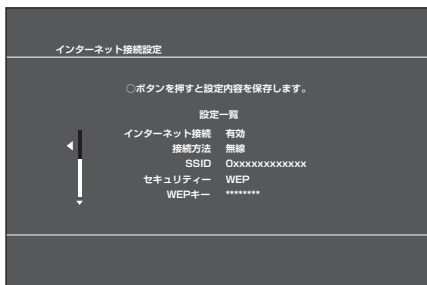
## 7 検索結果から本製品の「SSID2」が表示されている項目を選択し、○ボタンを押す

- ・ 本製品の「SSID2」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択し、○ボタンを押します。



## 8 表示された「SSID2」を確認し、方向キー「▷」を押す



**9** 「WEP」を選択し、方向キー「▶」を押す**10** ○ボタンを押してWEPキーを正しく入力し、方向キー「▶」を押す**11** 設定一覧の内容を確認し、○ボタンを押す

設定が保存されます。

**12** 保存が完了したら、○ボタンを押す

接続テストが始まります。テストの結果が表示されたら設定完了です。




## WPS対応の無線LAN端末を接続する



- ◎ WPS機能の接続設定は機器によって異なりますので、お使いの無線LAN端末に添付されている取扱説明書などを参照してください。
- ◎ 本製品の「SSID1」のSSIDステルス機能が有効になっているとWPS機能は使用できません。SSIDステルス機能については、「セキュリティ設定」(▶P.67)を参照してください。
- ◎ 本製品のWPS機能は約2分間有効です。WPS機能をオンにしてから約2分以内に、無線LAN端末でWPS接続を完了してください。
- ◎ 本製品と無線LAN端末をWPS接続する場合に接続するSSIDは、無線LAN端末の暗号化方式によって決定されます。無線LAN端末の暗号化方式がWEPのみに対応の場合は「SSID2」に自動的に接続され、WEPとWPA2/WPAに対応の場合は「SSID1」に優先して接続されます。
- ◎ WPS機能を実行して「SSID2」に接続機器を追加すると、「SSID2」のネットワーク名やWEPキーが自動で変更されることがあります。WPS機能を実行する前に手動で接続していた機器の接続が切断された場合は、「セキュリティ設定」(▶P.67)で変更されたネットワーク名とWEPキーを確認し、手動で再設定を行ってください。

### 1 本製品の電源ボタンを約5秒以上押して電源を入れる

インターネットに自動的に接続されます。また、無線LAN機能がオンになり  が表示されます。

### 2 無線LAN端末の無線LAN機能をオンにし、必要に応じてWPS設定の準備操作を行う

### 3 本製品のWiMAX⇔3G切り替え／WPSボタンを約5秒以上押す

ディスプレイにWPS設定状態を示すアイコンがアニメーション表示されると、WPS機能がオンになります。

### 4 無線LAN端末でWPS機能の接続操作を行う

設定に成功すると、接続中を示すアイコンが表示されます。

- お使いの無線LAN端末によって操作は異なります。
- 無線LAN端末でその他の設定が必要な場合には、画面表示に従って設定操作を行ってください。



- ◎ お使いのWPS対応の無線LAN端末にWPS用のPINコードが指定されている場合には、指定されたPINコードをあらかじめ本製品の設定項目「WPS PINコード」に設定しておく必要があります。「WPS設定」(▶P.70)を参照してください。また、「WPS PINコード」を設定すると、本製品のWPS機能がオンになります。約2分以内に、無線LAN端末でWPS機能の接続操作を行ってください。
- ◎ WPS機能開始後、共通ACアダプタO3(別売)を抜き差しして充電の開始または中断を行うと、WPS機能が中断されます。

## USB接続する

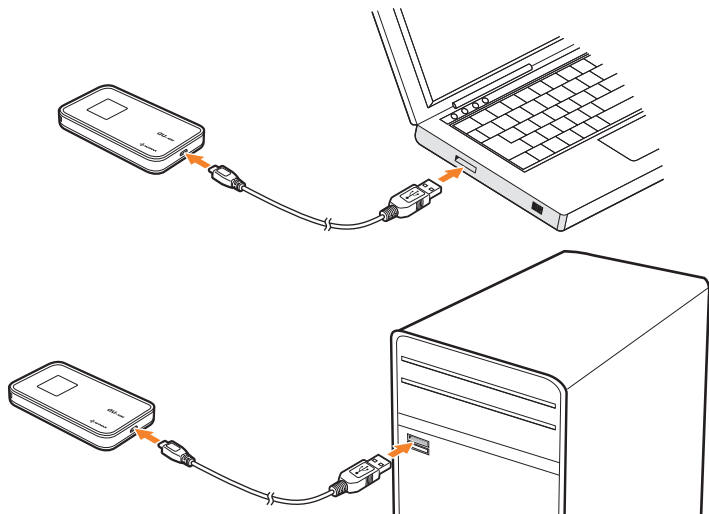
### WindowsパソコンにUSB接続する

本製品をパソコンとUSB接続して使用する場合は、本製品の電源が入っていることを確認してから接続してください。

### Windowsパソコンに取り付ける

- 1 本製品のmicroUSBコネクタにmicroUSBケーブル01(別売)を接続する
- 2 microUSBケーブル01(別売)のもう一方のコネクタをパソコンのUSBポートに接続する

パソコンがデータ通信端末(本製品)を認識します。(ご使用のパソコンによっては、時間がかかる場合があります。)



本製品を初めて接続したときは、このあとDATA08WのUSBドライバのインストールを行います。「USBドライバをインストールする」(▶P.45)を参照してください。

#### memo

- ◎ 本製品をパソコンに取り付けた状態でスタンバイ(サスペンド/レジューム)、または休止(ハイバネーション)を行うと、正常に動作しない場合があります。必ず本製品を取り外してから、スタンバイ(サスペンド/レジューム)、または休止(ハイバネーション)を行ってください。また、本製品を取り付けた状態で、再起動したり電源を入れたりすると正常に動作しない場合があります。この場合、パソコンを起動する前に本製品を取り外してください。

## USBドライバをインストールする

画面表示や手順はWindows 7を例としています。

### memo

- ◎ インストール中に本製品を取り外さないでください。インストールが正常に行われず、システムがダウンするなどの異常を起こすおそれがあります。
- ◎ 管理者権限 (Administrator) でログインしてください。

### 1 パソコンの電源を入れ、OSを起動する

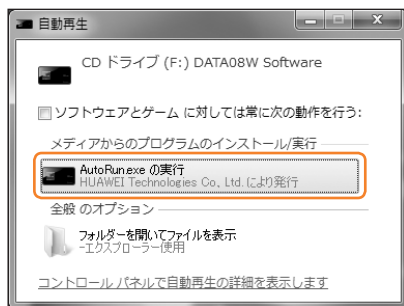
### 2 本製品をパソコンに接続する

### memo

- ◎ 本製品には、あらかじめデバイスドライバが保存されています。初めてお使いの場合、最初にUSB大容量記憶デバイスがインストールされ(ご使用のパソコンによっては、時間がかかる場合があります)、その後DATA08Wドライバのインストーラーが起動し、本製品のデバイスドライバがインストールされます。
- ◎ 古いバージョンのDATA08Wドライバが既にインストールされている場合、アンインストールのメッセージが表示されます。その場合は古いバージョンのDATA08Wドライバをアンインストールしてからインストールを開始してください。

### 3 「AutoRun.exeの実行」を選択する

- ・ Windows XPをお使いの場合は、「自動再生」の画面は表示されません。手順5へお進みください。



### 4 「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されたら、「はい」を選択する

- ・ Windows Vistaをお使いの場合は「続行」をクリックします。  
インストーラーが自動的に起動し、「Installer Language」の画面が表示されます。

### memo

- ◎ インストーラーが自動的に起動しない場合は、「インストーラーが自動的に起動しない場合」(▶P.47)を参照してください。

## 5 「Japanese(日本語)」を選択して「OK」を選択する



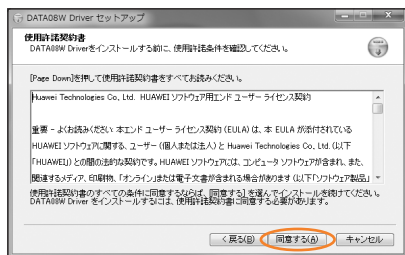
「DATA08W Driver セットアップウィザードへようこそ」の画面が表示されます。

## 6 「次へ」を選択する



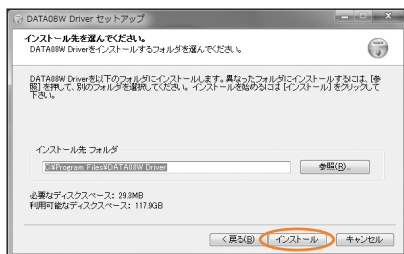
「使用許諾契約書」の画面が表示されます。

## 7 「使用許諾契約書」に同意する場合は、「同意する」を選択する



「インストール先を選んでください。」の画面が表示されます。

## 8 インストール先フォルダを指定し、「インストール」を選択する



「インストール」を選択すると、インストールが始まります。

## 9 「完了」を選択する



デスクトップにDATA08W設定ツールのショートカットアイコン「DATA08W setting tool」が表示され、HUAWEI Mobile Connectのドライバがすべてインストールされたら、インストールが完了です。

- HUAWEI Mobile Connectのドライバが自動的にインストールされない場合は、一度Windowsから取り外して、再度USB接続します。

## ■ インストーラーが自動的に起動しない場合

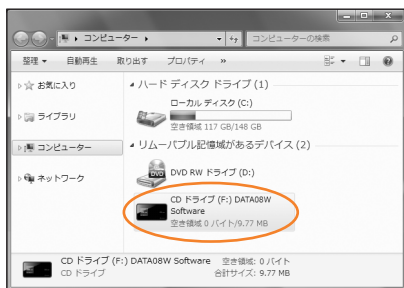
ご利用のパソコンの環境によってはインストールが自動的に開始されないことがあります。その場合は、下記の手順にてインストールしてください。

※まず、Windowsパソコンの電源を入れ、本製品を接続した状態にしてください。

## ■ Windows 7、Windows Vistaの場合

### 1 「スタート」メニューから「コンピューター」(Windows Vistaの場合は「コンピュータ」)を選択する

## 2 「DATA08W Software」を選択する



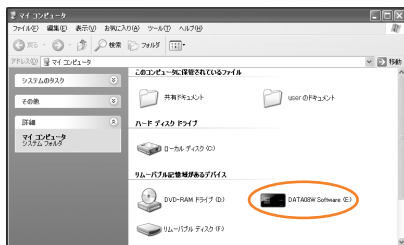
## 3 「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されたら、「はい」を選択する

- Windows Vistaをお使いの場合は「続行」を選択します。「Installer Language」の画面が表示されます。
- P.46～47ページの手順5～9に従って操作してください。

### ■ Windows XPの場合

## 1 「スタート」メニューから「マイコンピュータ」を選択する

## 2 「DATA08W Software」を選択する



- 「Installer Language」の画面が表示されます。
- P.46～47ページの手順5～9に従って操作してください。


## Windowsパソコンから取り外す

本製品を取り外すときは、次の方法で行ってください。無理に取り外すと、本製品に保存されているファイルに損害を与えるおそれがあります。

- データ通信中は本製品を取り外さないでください。

### ■ Windows 7の場合

データの送受信が終了していることを確認し、本製品を取り外します。

- microSDメモリーカードが取り付けられている場合は、タスクトレイのを選択し、「リムーバブルディスクの取り出し」を選択します。安全に取り外し可能なことが表示されてから、本製品を取り外してください。



## ■ Windows VistaおよびWindows XPの場合

「ハードウェアの安全な取り外し」機能でデバイスの動作を停止させてから、本製品をパソコンから取り外します。

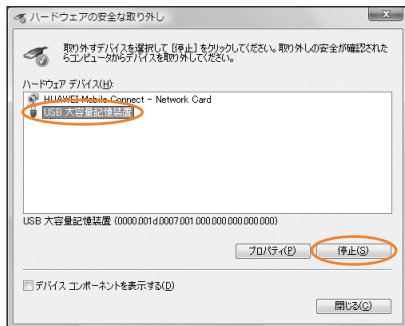
### 1 タスクトレイのを選択する

「ハードウェアの安全な取り外し」の画面が表示されます。

- Windows XPをお使いの場合、タスクトレイのを選択してください。

### 2 「USB大容量記憶装置」を選択し、「停止」を選択する

- Windows XPをお使いの場合は、「USB大容量記憶装置デバイス」と表示されます。



「ハードウェアデバイスの停止」の画面が表示されます。

### 3 デバイスがパソコンから安全に取り外し可能なことを確認して、「OK」を選択する

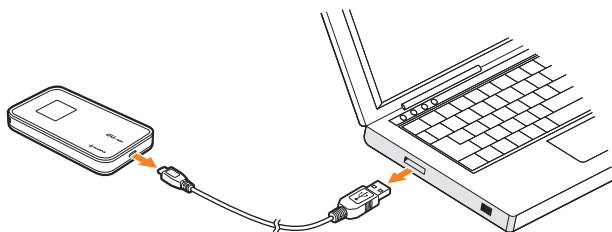


「ハードウェアの安全な取り外し」の画面に戻ります。

### 4 「HUAWEI Mobile Connect-Network Card」についても手順2～3の操作を行う

### 5 本製品が安全に取り外し可能なことが表示されたら、パソコンからmicroUSBケーブル01(別売)を取り外す

## 6 本製品からmicroUSBケーブル01(別売)を取り外す



## USBドライバをアンインストールする

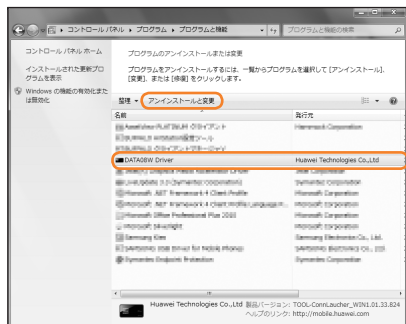
画面表示や手順はWindows 7を例としています。

### 1 「スタート」→「コントロールパネル」→「プログラム」→「プログラムと機能」の順に選択する

- Windows XPの場合は、「スタート」→「コントロールパネル」→「プログラムの追加と削除」の順に選択します。

### 2 「DATA08W Driver」を選択し、「アンインストールと変更」を選択する

- Windows XPの場合は、「DATA08W Driver」を選択し、「変更と削除」を選択します。



### 3 「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されたら、「はい」を選択する

- Windows Vistaをお使いの場合は「続行」をクリックします。
- Windows XPをお使いの場合、「ユーザーアカウント制御」画面は表示されません。次の手順に進んでください。

「DATA08W Driver アンインストールウィザードへようこそ」の画面が表示されます。



#### 4 「次へ」を選択する



#### 5 「アンインストール」を選択して実行する



アンインストール完了後、「DATA08W Driver アンインストールウィザードは完了しました。」の画面が表示されます。

#### 6 「完了」を選択すると、アンインストールが完了する



## MacにUSB接続する

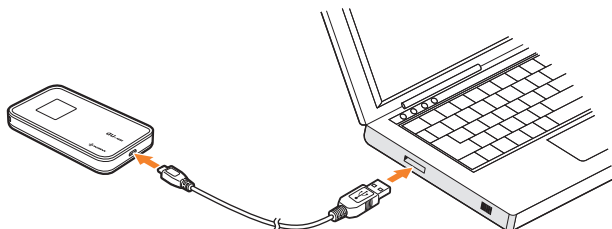
本製品をMacとUSB接続して使用する場合は、本製品の電源が入っていることを確認してから接続してください。

## Macに取り付ける

**1** 本製品のmicroUSBコネクタにmicroUSBケーブル01(別売)を接続する

**2** microUSBケーブル01(別売)のもう一方のコネクタをMacのUSBポートに接続する

Macがデータ通信端末(本製品)を認識します。(ご使用のパソコンによっては、時間がかかる場合があります。)



「DATA08W Software」アイコンが自動的に表示されると、本製品の接続完了となります。本製品を初めて接続したときは、このあとDATA08WのUSBドライバのインストールを行います。「USBドライバをインストールする」(▶P.52)を参照してください。

### memo

◎ 本製品をMacに取り付けた状態でスリープを行うと、正常に動作しない場合があります。必ず本製品を取り外してから、スリープを行ってください。また、本製品を取り付けた状態で、再起動したり電源を入れたりすると正常に動作しない場合があります。この場合、Macを起動する前に本製品を取り外してください。

## USBドライバをインストールする

画面表示や手順はMac OS X 10.6を例としています。

### memo

◎ インストール中に本製品を取り外さないでください。インストールが正常に行われず、システムがダウンするなどの異常を起こすおそれがあります。  
◎ 管理者権限(Administrator)でログインしてください。

**1** Macの電源を入れ、OSを起動する

**2** 本製品をMacに接続する

デスクトップに「DATA08W Software」アイコンが表示され、フォルダが自動的に開きます。

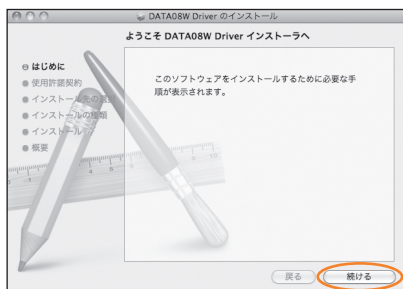
### memo

◎ インストーラーが自動的に起動しない場合は、「インストーラーが自動的に起動しない場合」(▶P.54)を参照してください。

### 3 「DATA08W Driver」を選択する

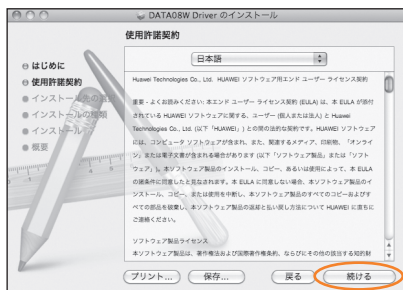
インストール画面が表示されます。

### 4 「続ける」を選択する

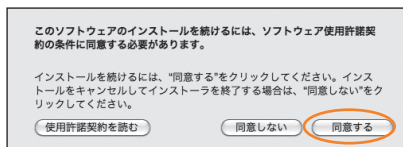


「使用許諾契約」の画面が表示されます。

### 5 「続ける」を選択する



### 6 「使用許諾契約」に同意する場合は、「同意する」を選択する



「インストール先の選択」の画面が表示された場合は、インストール先を選択し、「続ける」を選択します。

## 7 「Macintosh HD」に標準インストール」の画面が表示されるので、「インストール」を選択する



認証画面が表示されます。



### memo

- ◎「Macintosh HD」はお使いになっているハードディスクの名称です。お客様によって、表示される名称は異なります。

## 8 お使いのMacの名前(ユーザ名)とパスワードを入力して、「OK」を選択する



「OK」をクリックすると、インストールが始まります。

## 9 インストール成功の画面で「閉じる」を選択する

### ■ インストーラーが自動的に起動しない場合

ご利用パソコンの環境によっては「DATA08W Software」フォルダが自動的に開かないことがあります。その場合は、下記の手順にてインストールしてください。

※まず、Macの電源を入れ、本製品を接続した状態にしてください。

### 1 を選択して、Finderの画面を表示させる

### 2 「デバイス」→「DATA08W Software」を選択する

### 3 「DATA08W Software driver」を選択する

## Macから取り外す

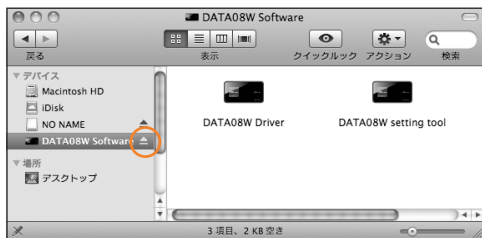
本製品をMacから取り外すときは、次の方法で行ってください。無理に取り外すと、本製品に保存されているファイルに損害を与えるおそれがあります。

- データ通信中は本製品を取り外さないでください。



### 1 を選択して、Finderの画面を表示させる

### 2 「DATA08W Software」の取り出しアイコン()を選択する

- デスクトップの「DATA08W Software」アイコンをゴミ箱へドラッグしても取り出せます。

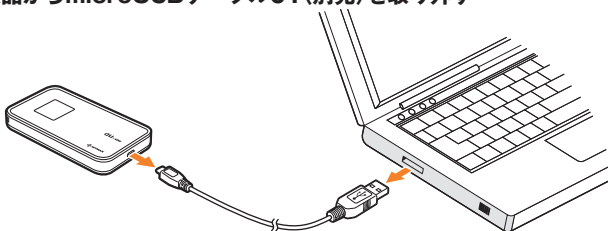


### memo

- ◎ microSDメモリカードをお使いの場合は、先にカードの取り出しアイコン()を選択してから「DATA08W Software」の取り出しアイコン()を選択して取り出してください。

### 3 MacからmicroUSBケーブル01(別売)を取り外す

### 4 本製品からmicroUSBケーブル01(別売)を取り外す



## USBドライバをアンインストールする

- 1 アプリケーションの画面を表示する
- 2 「DATA08W Uninstall」アイコンを選択する



- 3 アンインストールの確認画面で「OK」を選択する  
認証画面が表示されます。
- 4 お使いのMacの名前(ユーザ名)とパスワードを入力して、「OK」を選択する



「OK」を選択すると、アンインストールが始まり、その後アンインストールが完了します。

# インターネット接続

インターネット接続するには.....	58
インターネットに接続する .....	58
接続モードを切り替える .....	58

## インターネット接続するには

インターネットに接続してデータ通信を行うには、サービスに対応するインターネットサービスプロバイダ(ISP)との契約が必要です。

本製品を利用してインターネットに接続するには、「au.NET」のご利用、またはPacketWIN対応プロバイダへのご加入が必要です。本製品には、接続先としてau.NETが「プロファイル設定」「接続設定」にあらかじめ設定されています。au.NETは、お申し込み不要なうえ特別な設定を行うことなくインターネット接続が行えるインターネット接続サービスで、ご利用のあった月のみ月額525円(税込)の利用料が別途かかります(2011年10月現在)。

au.NET以外のPacketWIN対応ISPをご利用の場合は、上記の料金は発生しません。「プロファイル設定」(▶P.65)で接続先にPacketWIN対応ISPを追加し、「接続設定」(▶P.64)で接続先を変更してください。なお、接続先を変更せずにインターネット接続を行うとau.NETの月額利用料が発生しますのでご注意ください。

・詳細または料金については、auホームページをご参照ください。

## インターネットに接続する

本製品は、無線LAN接続またはUSB接続した端末からCDMA方式(3G)だけでなく、WiMAX方式(WiMAX)を使ってインターネット接続してデータ通信が行えます。

- ・ WiMAX方式利用時の最大通信速度:受信40Mbps/送信10Mbps
- ・ CDMA方式利用時の最大通信速度:受信3.1Mbps/送信1.8Mbps



◎本製品の通信は、すべてベストエフォート方式です。記載の速度は技術規格上の最大値であり、実効速度を示すものではありません。また、回線の混雑状況により通信速度が切り替わります。

## インターネットへの接続/切断

本製品でインターネット接続する場合は、本製品の電源が入っていることを確認してください。本製品は、電源を入れると自動的にインターネットに接続されます。

## 接続モードを切り替える

インターネット接続中に受信レベルが不安定になったり圏外になったりしたときなど、接続モードを切り替えると安定した受信レベルでの通信ができる場合があります。

### 1 インターネット接続中に、WiMAX⇄3G切り替え/WPSボタンを約2秒押す

アニメーション/テキスト表示エリアに「Mode Switch」と表示され、接続モード表示が切り替わります。

- ・ 約2秒押すごとに「WiMAX/3G」→「3G」→「WiMAX」…と切り替わります。



DATA08W設定ツールについて.....	60
インターネットや無線LANの情報を確認する(接続).....	62
各種機能の詳細設定をする(設定).....	63
WAN設定.....	63
WLAN設定.....	66
セキュリティに関する機能の設定をする(ファイアウォール設定).....	71
GPS設定.....	81
システム設定.....	84
オンラインアップデート.....	88
microSDメモ리카ードの情報を確認する(microSDメモ리카ード).....	88

## DATA08W設定ツールについて

本製品にmicroUSBケーブル01(別売)または無線LANで接続したパソコンなどから、Webブラウザを使用して本製品の各種機能を設定することができます。

無線LANで接続してDATA08W設定ツールを使用する場合は、「SSID1」を使用して接続してください。「SSID2」を使用して接続するとDATA08W設定ツールを使用できません。

### memo

- 無線LANでDATA08W設定ツールに接続して「DHCP設定」や「WLAN設定」の設定内容を変更すると、無線LANの接続が切れることがあります。再接続するにはパソコンの設定変更が必要になりますのでご注意ください。
- DATA08W設定ツールを同時に複数の端末でログインして表示/設定することはできません。
- DATA08W設定ツールは、以下のWebブラウザに対応しています。  
Microsoft Internet Explorer 6, 7, 8, 9  
Safari 3, 4, 5

## DATA08W設定ツールを起動する

- 1 本製品の電源ボタンを約5秒以上押し電源を入れる**
- 2 無線LAN端末を起動し、本製品と無線LANで接続する**
- 3 Webブラウザを起動し、アドレス入力欄に「http://au.home/」と入力する**  
ログイン画面が表示されます。

### memo

- 本製品とmicroUSBケーブル01(別売)でパソコンを接続する場合は、USBドライバをインストールし、デスクトップに表示される「DATA08W setting tool」を選択しても、DATA08W設定ツールを起動することができます。

- 4 ユーザー名「admin」とパスワードを入力して、「ログイン」を選択する**
  - ・ お買い上げ時のDATA08W設定ツールのログインパスワードは、WEPキーと同じものが設定されています。
  - ・ 必要に応じて「言語」欄のリストから画面表示に使用する言語を選択してください。

The screenshot shows a web browser window with the title "au home Wi-Fi WALKER DATA08W". The main content area displays a login form titled "ログイン". The form contains three input fields: "ユーザー名" with the value "admin", "パスワード" with masked characters ".....", and "言語" with a dropdown menu showing "日本語". Below the form is a "ログイン" button. At the bottom of the page, there is a link labeled "microSDメモリーカードの表示".

ログインに成功すると、DATA08W設定ツール画面が表示されます。

- ◎ セキュリティ保護のため、お買い上げ時のパスワードは変更することをお勧めします。変更方法については、「パスワード変更」(▶P.84)を参照してください。
- ◎ DATA08W設定ツールを5分間操作しない場合、自動的にログアウトし、ログイン画面に戻ります。入力の項目は削除されますので、ご注意ください。

## ■「microSDメモリカードの表示」を選択した場合

「microSDメモリカード設定」で「microSDメモリカード共有モード」が「Web共有モード」の場合は、本製品に接続されている複数の端末から、microSDメモリカードを表示したりデータを保存／削除したりできます。

- microSDメモリカード表示中に設定ツールにログインする場合は、画面右上の「ログイン」を選択します。ログイン画面に戻ります。
- microSDメモリカードの操作は「microSDメモリカードの表示」(▶P.89)を、microSDメモリカードの設定は「microSDメモリカード設定」(▶P.90)を参照してください。

## DATA08W設定ツール画面について



- ① メニューナビ**  
メニュー項目を選択して切り替えます。
- ② サブメニュー**  
サブメニュー項目を選択して切り替えます。
- ③ 設定ページ**  
各機能の設定／情報画面が表示されます。
- ④ GPS有効表示**  
GPSが有効のときに表示されます。
- ⑤ 受信レベル表示**  
現在の受信レベルが表示されます。
- ⑥ 接続ネットワーク表示**  
接続されているネットワークの種類が表示されます。CDMA方式の場合は「3G」が、WiMAX方式の場合は「W」が表示されます。
- ⑦ 通信状態表示**  
インターネット接続中はアイコンが回転します。



## GPSステータス

GPSについての情報が表示されます。



## 各種機能の詳細設定をする(設定)

### 1 メニューナビから「設定」を選択する

サブメニューが表示されます。

### 2 設定する機能を選択する

- WAN設定  
WAN機能に関する詳細機能を設定します。(▶P.63)
- WLAN設定  
無線LAN機能に関する詳細機能を設定します。(▶P.66)
- ファイアウォール設定  
ファイアウォール機能に関する詳細設定を行います。(▶P.71)
- GPS設定  
GPSに関する詳細機能を設定します。(▶P.81)
- システム設定  
システムに関する詳細機能を設定します。(▶P.84)
- オンラインアップデート  
最新のソフトウェアを手動でアップデートします。(▶P.88)

## WAN設定

インターネットに接続方法や利用する通信方式を設定します。

### 1 サブメニューから「WAN設定」を選択する

### 2 設定する項目を選択する

## 基本設定

WANの基本的な機能を設定できます。



## 1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
接続モード*	ネットワークへの接続方法を設定します。	WiMAX/3G、 3G、WiMAX	WiMAX/3G※

※：WiMAX⇄3G切り替えボタンで接続モードを切り替えた場合は、現在のモードが表示されます。

## 2 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択する

### 接続設定

インターネットに接続するための設定や通信の設定ができます。



## 1 「プロファイルリスト」から、デフォルトに設定するプロフィールを選択する

## 2 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
プロファイルリスト	設定するプロフィールを選択します。	お買い上げ時に登録されているプロフィールを含む最大3件	au.net
3G 切断時間(分)	一定時間データの送受信がなかった場合に、インターネット接続が自動的に切断されるまでの時間を設定します。	5、10、15	5
3G MTU(Bytes)	最大転送ユニットサイズを指定します。	1400～1500	1400
3G VJ圧縮	VJ圧縮を行うかどうかを設定します。	オン、オフ	オン

## 3 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択する

## プロフィール設定

プロフィール(接続設定)を新規作成、編集、削除できます。

あらかじめ設定されている1つのプロフィール(au.net)以外に、最大2件までプロフィールを追加することができます。



### ■ プロファイルを新規作成する場合

#### 1 「新規」を選択する

#### 2 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
プロフィールリスト <sup>*1</sup>	編集/削除するプロフィールを選択します。	お買い上げ時に登録されているプロフィールを除き最大2件 <sup>*2</sup>	au.net
プロフィール名	新規に設定する場合、任意のプロファイル名を入力します。	最大32文字までの半角英数字と半角記号 <sup>*3</sup> (「,」「*」「:」「;」「&」「\」「%」「+」「>」「<」「?」「」は除く)	au.net
ユーザー名	ユーザー名を設定します。	最大45文字までの半角英数字と半角記号(「,」「*」「:」「;」「&」「\」「%」「+」「>」「<」「?」「」は除く)	au@au-wifi.ne.jp <sup>*2</sup>
パスワード	パスワードを設定します。	最大16文字までの半角英数字と半角記号(「,」「*」「:」「;」「&」「\」「%」「+」「>」「<」「?」「」は除く)	au <sup>*2</sup> <sup>*4</sup>
認証	認証方式を設定します。	CHAP、PAP	CHAP <sup>*2</sup>

※1：新規作成時には表示されません。

※2：お買い上げ時、本製品にはプロファイル[au.net]が設定されています。このプロファイルは、削除／編集できません。

※3：全角文字を入力できますが、保存できません。

※4：画面には「●●」で表示されます。

### 3 設定が完了したら「保存」を選択し、「続行」を選択する

#### ■ 作成したプロファイルを編集する場合

1 「プロファイルリスト」から編集したいプロファイルを選択する

2 編集が完了したら「保存」を選択し、「続行」を選択する

#### ■ 削除する場合

1 「プロファイルリスト」から削除したいプロファイルを選択する

2 「削除」を選択する

3 「OK」を選択し、「続行」を選択する

## WLAN設定

無線LAN機能の各種設定ができます。

1 サブメニューから「WLAN設定」を選択する

2 設定する項目を選択する

### 基本設定

無線LANの基本的な機能を設定できます。



### 1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
WLANモジュール	無線LAN機能のオン／オフを設定します。	オン、オフ	オン
チャンネル	使用チャンネルを選択します。	Auto、1、2、…、7	Auto



設定項目	説明	設定範囲	初期値
802.11 モード	無線LAN機能の動作モードを選択します。	802.11b、 802.11g、 802.11b/g、 802.11b/g/n	802.11 b/g/n
データレート (Mbps)	無線LANの通信速度を設定します。	Auto、1、2、5.5、 6、7.2、9、11、 12、14.4、18、 21.7、24、28.9、 36、43.3、48、 54、57.8、65、 72.2	Auto

**2** 設定が完了したら「適用」を選択する

**3** 「OK」を選択し、「続行」を選択する



### memo

◎ これらの設定を変更すると、無線LANで接続できなくなることがあります。その場合には、無線LAN端末の接続設定を変更してください。

## セキュリティ設定

無線LANのセキュリティ機能を設定できます。

The screenshot shows the 'Wi-Fi WALKER' application interface. The left sidebar contains navigation options: 接続, 設定, and microSD/メモリーカード. The main content area is titled '設定 > WLAN設定 > セキュリティ設定'. It is divided into two main sections:

- WPA2 Settings:**
  - SSID (WPA2/WPA): 0
  - 802.11認証: WPA/WPA2-PSK
  - WPA2暗号化: AES+TKIP
  - WPA事前共有キー: \*\*\*\*\*
  - キー更新(周期/分): 120
  - SSIDステルス: 無効
  - ファイブシーセバレータ: オフ
- WEP Settings:**
  - SSID(WEP): 0
  - 暗号化モード: WEP64
  - WEPキー-1: \*\*\*\*\*
  - WEPキー-2: \*\*\*\*\*
  - WEPキー-3: \*\*\*\*\*
  - WEPキー-4: \*\*\*\*\*
  - 現在のネットワークキー: 1
  - SSIDステルス: 無効
  - ファイブシーセバレータ: オン

At the bottom, there is a checkbox labeled 'パスワードを表示' and two buttons: '適用' and 'キャンセル'.

## ■ SSID1 (WPA2/WPA)を設定する場合

### 1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
SSID1 (WPA2/WPA)	SSID1のネットワーク名を設定します。	最大32文字までの半角英数字、「-」、「_」、「.」、「(半角スペース)」	※
802.11認証	認証方式を選択します。	WPA/WPA2-PSK	WPA/WPA2-PSK
WPA暗号化	暗号化方式を選択します。	AES、AES+TKIP	AES+TKIP
WPA事前共有キー	使用する事前共有キーを指定します。	8文字以上、最大63文字までの半角英数字と半角記号(「!」「@」「#」「\$」「%」「&」「^」「_」「~」「 」「\」「/」「>」「<」「?」「」は除く)、または64桁の16進数(0~9、A~F)	※
キー更新周期(分)	WPA2/WPAのキー更新頻度を選択します。	なし、30、60、90、120	120
SSIDステルス	ネットワーク名が表示されないようにするかどうかを設定します。	有効、無効	無効
プライバシーセパレータ	無線LAN端末どうしの通信を禁止するかどうかを設定します。	オン、オフ	オフ

※：お買い上げ時のSSIDと暗号化キーについては、同梱の無線LAN初期設定シールを参照してください。

### 2 設定が完了したら「適用」を選択する

### 3 「OK」を選択し、「続行」を選択する

## ■ SSID2 (WEP)を設定する場合

### 1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
SSID2(WEP)	ネットワーク名を設定します。	最大32文字までの半角英数字、「-」、「_」、「.」、「(半角スペース)」	※
暗号化モード	暗号化方式を選択します。	WEP64、WEP128	WEP64

設定項目	説明	設定範囲	初期値
WEPキー1~4	WEPキーを設定します。	64bitキー: 5文字の半角英数字と半角記号(「,」「.」「:」「;」「&」「\」「%」「+」「>」「<」「?」「'」は除く) または10桁の16進数(0~9、A~F)  128bitキー: 13文字の半角英数字と半角記号(「,」「.」「:」「;」「&」「\」「%」「+」「>」「<」「?」「'」は除く) または26桁の16進数(0~9、A~F)	※
現在のネットワークキー	現在のネットワークキーを設定します。	1、2、3、4	1
SSIDステルス	ネットワーク名が表示されないようにするかどうかを設定します。	有効、無効	無効
プライバシーセパレータ	無線LAN端末どうしの通信を禁止するかどうかを設定します。	オン	オン

※：お買い上げ時のSSIDと暗号化キーについては、同梱の無線LAN初期設定シールを参照してください。

## 2 設定が完了したら「適用」を選択する

## 3 「OK」を選択し、「続行」を選択する



- ◎「パスワードを表示」にチェックを付けるとパスワードを確認できます。
- ◎これらの設定を変更すると、すでに接続設定済みの無線LAN端末が接続できなくなることがあります。その場合には、無線LAN端末の接続設定を変更してください。
- ◎通信の安全性を高めるためには、暗号化方式をWEPよりもWPA2/WPAで設定することをお勧めします。ただし、一部のゲーム機などではこの方式で接続できない場合がありますのでご注意ください。

## WPS設定

WPS用のPINコードが指定されたWPS対応機器を接続する場合に、指定されているPINコードを設定します。



### 1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
WPS PIN コード	WPS対応機器に指定されているPINコードを設定します。	8桁の半角数字	(なし)

### 2 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択する



#### memo

- ◎ 無線LAN機能がオンになっていることをご確認のうえ、WPS設定を行ってください。
- ◎ WPS設定を行うとWPS機能がオンになるので、約2分以内に無線LAN端末でWPS接続を完了してください。

## MACアドレスフィルタ

無線LAN端末のMACアドレスを登録して無線LAN接続の許可／拒否を設定し、セキュリティ機能を強化できます。



## 1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
WLAN MAC フィルタ	MACアドレスフィルタ機能の動作モードを選択します。	無効、許可、拒否	無効
MACアドレス	接続を許可、または禁止する無線LAN端末のMACアドレスを10個まで設定できます。	00～FFの6組の番号*	(なし)

\*「FF:FF:FF:FF:FF:FF」は設定できません。

## 2 設定が完了したら「適用」を選択する

## 3 「OK」を選択し、「続行」を選択する



### memo

- ◎ これらの設定を変更すると、無線LANで接続できなくなることがあります。その場合には、無線LAN端末のMACアドレスを確認し、正しく設定し直してください。
- ◎ これらの設定を有効にしている場合、許可されていない無線LAN端末は、WPS機能を利用しても接続できなくなります。

## セキュリティに関する機能の設定をする(ファイアウォール設定)

ファイアウォール機能に関する詳細設定を行うことができます。

## 1 サブメニューから「ファイアウォール設定」を選択する

## 2 設定する項目を選択する

## ファイアウォールスイッチ

ファイアウォール機能の有効／無効などを設定します。

ファイアウォールを有効にするとインターネットとLANの間を出入りする通信を監視し、インターネットからの不正な侵入を防ぐことができます。



## 1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
ファイアウォールの有効化(ファイアウォールのメインスイッチ)	ファイアウォール機能を使用するかどうかを設定します。	—	チェックあり
LAN IPフィルタを有効にする	LAN IPフィルタ機能を使用するかどうかを設定します。	—	チェックあり
WANポートpingを無効にする	WAN側からのpingに応答するかどうかを設定します。	—	チェックなし

## 2 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択する



- ◎ ファイアウォールを有効に設定すると、外部からのLAN側に対するアクセスが遮断されるため、安全性が向上します。また、一部のアプリケーションが使えなくなったり、機能が制限されたりすることがありますが、以降の各機能を適切に設定することにより、これらの制限を回避することができます。

## DHCP設定

LAN内の端末にIPアドレスを割り当てる機能を設定します。

The screenshot shows the DHCP settings interface on a device. The left sidebar lists various settings, with 'DHCP設定' selected. The main area contains the following fields:

- IPアドレス: 192.168.1.1
- サブネットマスク: 255.255.255.0
- DHCPサーバ:  有効  無効
- 開始IPアドレス: 192.168.1.100
- 終了IPアドレス: 192.168.1.200
- DHCPリース期間(秒): 604800
- DNS設定:  ダイナミック  スタティック
- プライマリDNS: [ ]
- セカンダリDNS: [ ]

Buttons for '適用' (Apply) and 'キャンセル' (Cancel) are at the bottom.

## 1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
IPアドレス	本製品のプライベートIPアドレスを設定します。	0~255の4組の番号*	192.168.1.1
サブネットマスク	サブネットマスクを設定します。	0~255の4組の番号	255.255.255.0
DHCPサーバ	DHCP機能を利用するかどうかを設定します。	有効、無効	有効
開始IPアドレス	無線LAN端末に割り当てる最小のIPアドレスを設定します。	0~255の4組の番号*	192.168.1.100
終了IPアドレス	無線LAN端末に割り当てる最大のIPアドレスを設定します。	0~255の4組の番号*	192.168.1.200

設定項目	説明	設定範囲	初期値
DHCPリース期間(秒)	IPアドレスのリース期間を設定します。	60~604800	604800
DNS設定	DNSサーバアドレスをDHCP機能で指定するかどうかを設定します。	ダイナミック、スタティック	ダイナミック
プライマリDNS	プライマリDNSサーバのIPアドレスを設定します。	0~255の4組の番号*	(なし)
セカンダリDNS	セカンダリDNSサーバのIPアドレスを設定します。	0~255の4組の番号*	(なし)

※「0.0.0.0」「255.255.255.255」は設定できません。

## 2 設定が完了したら「適用」を選択する

## 3 「OK」を選択し、「続行」を選択する

設定内容が適用され、自動的に本製品が再起動し、ログイン画面に戻ります。(ご使用のパソコンによっては、ログイン画面が表示されるまでに時間がかかる場合があります。)

- 設定を続ける場合は、起動後もう一度ログインしてください。
- 登録したIPアドレスが一覧表示されます。



### memo

- ◎ 「IPアドレス」と「開始IPアドレス」、「終了IPアドレス」には、同じサブネットワーク内のIPアドレスを指定してください。
- ◎ 「終了IPアドレス」には、「開始IPアドレス」より大きいIPアドレスを指定してください。
- ◎ これらの設定を変更すると、DATA08W設定ツールが動作しなくなったり表示されなくなることがあります。その場合には、正しいIPアドレスを指定してDATA08W設定ツールを起動し直してください。
- ◎ 「IPアドレス」または「サブネットマスク」を変更すると、「LAN IPフィルタ」(▶P.74)、「ポートマッピング」(▶P.76)、「DMZ設定」(▶P.80)の設定変更が必要になる場合があります。

## LAN IPフィルタ

ファイアウォールの基本的な機能です。

設定したルールに従い、インターネットから送られてきた通信の送信元と送信先のアドレスからファイアウォールを通過させるか判断します。最大16件まで登録できます。



- ◎ この機能を利用するには、「ファイアウォールスイッチ」で「LAN IPフィルタを有効にする」にチェックをつけておく必要があります。(▶P.71)
- ◎ サービスの種類や用途、使用するアプリケーションによって、使用されるプロトコルとポート番号が指定されているため、それらを適切に設定することにより、特定の機能に関する通信のみを遮断することができます。



## ルールを登録する場合

### 1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
プロトコル	ルールを適用するプロトコルを選択します。	両方、TCP、UDP	両方
ステータス	ルールを適用するかどうかを設定します。	有効、無効	無効
LAN IPアドレス	ルールを適用するLAN側(送信元)端末のIPアドレスを設定します。	0~255の4組の番号とワイルドカードとして[*] <sup>※1※2</sup>	(なし)
WAN IPアドレス	ルールを適用するWAN側(送信先)端末のIPアドレスを設定します。	0~255の4組の番号とワイルドカードとして[*] <sup>※1※2</sup>	(なし)
LANポート	ルールを適用するLAN側(送信元)ポート番号、またはポート番号の範囲を設定します。	1~65535 範囲指定する場合は「-」で連結	(なし)
WANポート	ルールを適用するWAN側(送信先)ポート番号、またはポート番号の範囲を設定します。	1~65535 範囲指定する場合は「-」で連結	(なし)
種別	パケットに対する動作です。	拒否	拒否 <sup>※3</sup>
方向	方向ルールを適用するパケットの送信方向です。	OUT	OUT <sup>※3</sup>



※1:「\*」を任意の文字として下記のように使うことができます。

1. \*.\*.\*
2. 10.\*.\*
3. 10.10.\*.\*
4. 10.10.10.\*

LAN側IPアドレスの場合は、同じサブネット内のIPアドレス範囲内でワイルドカードが適用されます。

<例>

本製品をお買い上げ時の状態でお使いの場合、LAN側IPアドレスは「192.168.1.\*」となります。DHCP設定のIPアドレスを「192.168.1.1」、サブネットマスクを「255.255.0.0」に設定した場合は、LAN側IPアドレスは「192.168.\*.\*」となります。

※2:「0.0.0.0」「255.255.255.255」は設定できません。

※3:変更できません。

## 2 「追加／更新」を選択する

• 続けて別のルールを登録する場合は、手順1～2を繰り返します。

## 3 設定が完了したら「適用」を選択する

## 4 「OK」を選択し、「続行」を選択する

設定が完了し、登録されます。LAN IPフィルタリストが更新されます。

## ■ 登録したルールを変更する場合

### 1 LAN IPフィルタリストから、設定を変更したいルールの欄外右側に表示されている

#### 「編集」を選択する

項目がグレー表示に変わり、設定内容が設定画面に読み込まれます。

### 2 設定を変更し、「追加／更新」を選択する

• 必要に応じて手順1～2を繰り返し、複数のルールを変更できます。

### 3 設定が完了したら「適用」を選択する

### 4 「OK」を選択し、「続行」を選択する

設定が完了し、登録されます。LAN IPフィルタリストが更新されます。

## ■ 登録したルールを削除する場合

### 1 LAN IPフィルタリストから、削除したいルールの欄外右側に表示されている「削除」を選択する

項目がグレー表示に変わり、確認画面が表示されます。

### 2 「OK」を選択する

グレー表示部分が削除されます。

• 必要に応じて手順1～2を繰り返し、複数のルールを削除できます。

### 3 設定が完了したら「適用」を選択する

### 4 「OK」を選択し、「続行」を選択する

設定が完了し、登録されます。LAN IPフィルタリストが更新されます。

## ポートマッピング

インターネットからLAN内の特定の端末にアクセスできるようにします。サーバやFTPを公開する場合や、一部のオンラインゲームやメッセージソフトなどを使用する場合に設定します。最大16件まで登録できます。



- ◎ この機能ではLAN側端末をIPアドレスで指定するため、公開するサーバには、「DHCP設定」(▶P.72)で割り当てられていない、同一サブネット内の静的なIPアドレスを、手動で設定する必要があります。
- ◎ セキュリティ対策等でポート番号の変換を行いたい場合のみ、異なる番号を設定してください。サーバ公開やオンラインゲームを使用する場合の設定では、通常ポート番号を変換する必要はありません。

設定 > ファイアウォール設定 > ポートマッピング

仮想サーバを設定して、パソコンやWWWやFTPなどLANによって提供される各種サービスにアクセスできるようにします。

- IPアドレス: パソコンのLAN上の場所を指定して、サービスを提供します。
- LAN/WANポート: サービスを提供するパソコンのポート。単一のポートで、LAN/WANポートの値の範囲は、1-65535です。
- プロトコル: サービスによって適用されたプロトコル
- 注意: [適用] ボタンをクリックするまで、設定は無効になりません。

名前:  ステータス: 無効

共通ポート: 選択 WANポート:

LANポート:  LAN IPアドレス:

プロトコル: 両方

仮想サーバリスト

名前	WANポート	LAN IPアドレス	LANポート	プロトコル	ステータス

追加更新 適用 キャンセル

## ルールを登録する場合

### 1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
名前	ルールに任意の名前を付けます。	最大30文字までの半角英数字と半角記号(「.」「*」「:」「;」「&」「\」「%」「+」「>」「<」「?」「」は除く)	(なし)
ステータス	ルールを適用するかどうかを設定します。	有効、無効	無効
共通ポート <sup>※1</sup>	サーバの種類を選択し、一般的な設定を入力することができます。	(リスト項目)	(選択)
WANポート	ルールを適用するWAN側(送信元)ポート番号を設定します。	1~65535	(なし)

設定項目	説明	設定範囲	初期値
LANポート	サーバとして公開するLAN側の特定の端末に、パケットを転送する際の送信先ポート番号を設定します。 ポート番号を変換する必要がない場合は、「WANポート」番号と同じ値を設定します。	1～65535	(なし)
LAN IPアドレス	サーバとして公開するLAN側端末のIPアドレスを設定します。	0～255の4組の番号*2	(なし)
プロトコル	ルールを適用するプロトコルを選択します。	両方、TCP、UDP	両方

※1：一般的なサーバ機能を設定する場合には、サーバの種類を選択すると、適切なポート番号などが自動的に入力され、設定が簡単になります。リストに表示されないサーバ機能を設定する場合には、「選択」を選択し、各項目を手動で設定してください。

※2：「0.0.0.0」「255.255.255.255」は設定できません。

## 2 「追加／更新」を選択する

・続けて別のルールを登録する場合は、手順1～2を繰り返します。

## 3 設定が完了したら「適用」を選択する

## 4 「OK」を選択し、「続行」を選択する

設定が完了し、登録されます。仮想サーバリストが更新されます。

## ■ 登録したルールを変更する場合

### 1 仮想サーバリストから、設定を変更したいルールの欄外右側に表示されている「編集」を選択する

項目がグレー表示に変わり、設定内容が設定画面に読み込まれます。

### 2 設定を変更し、「追加／更新」を選択する

・必要に応じて手順1～2を繰り返し、複数のルールを変更できます。

### 3 設定が完了したら「適用」を選択する

### 4 「OK」を選択し、「続行」を選択する

設定が完了し、登録されます。仮想サーバリストが更新されます。

## ■ 登録したルールを削除する場合

### 1 仮想サーバリストから、削除したいルールの欄外右側に表示されている「削除」を選択する

項目がグレー表示に変わり、確認画面が表示されます。

### 2 「OK」を選択する

グレー表示部分が削除されます。

・必要に応じて手順1～2を繰り返し、複数のルールを削除できます。

### 3 設定が完了したら「適用」を選択する

## 4 「OK」を選択し、「続行」を選択する

設定が完了し、登録されます仮想サーバリストが更新されます。

## ■ 特定アプリケーション

オンラインゲームやテレビ電話システムなど、特定のアプリケーションが利用できるようにします。最大16件まで登録できます。



### memo

- アプリケーションが使用するポート番号とプロトコルについては、お使いのアプリケーションの取扱説明書などを参照してください。

設定: ファイアウォール設定 > 特定アプリケーション

パルメータを設定して、オンラインゲームやビデオ会議、IP電話など、LAN経由で特定アプリケーションが実行できるようにします。

- トリガーポート: 特定アプリケーションおよびリモートサーバ間の相互接続および相互作用に対応したプロトコル。
- トリガーポート: アプリケーションのアウトバンドポート。単一のポートです。
- オープンポート: 特定アプリケーションが使用するプロトコル。
- オープンポート: インターネット経由で特定アプリケーションにアクセスするために使用するポート。単一のポートの場合もポートの範囲の場合もあります。最大63のポートがサポートされます。ポートを区切る場合は、「:」を使用します。範囲を指定する場合は、「-」を使用します。パラメータの詳細については、個々のアプリケーションの説明を参照してください。
- 注意: 適用ボタンをクリックするまで、設定は有効になりません。

名前:  ステータス:

トリガーポート:  トリガーポート:

オープンポート:  オープンポート:

共通ポート:

特定アプリケーションリスト

名前	トリガーポート	トリガーポート	オープンポート	オープンポート	ステータス

追加更新 適用 キャンセル

## ■ ルールを登録する場合

### 1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
名前	ルールに任意の名前を付けます。	最大30文字までの半角英数字と半角記号(「,」「.」「:」「;」「&」「\」「%」「+」「>」「<」「?」「」は除く)	(なし)
ステータス	ルールを適用するかどうかを設定します。	有効、無効	無効
トリガーポート	制御データ用のポート番号を設定します。	1~65535	(なし)
トリガープロトコル	制御データに使用するプロトコルを設定します。	両方、TCP、UDP	両方

設定項目	説明	設定範囲	初期値
オープンポート	データ転送用のポート番号、またはポート番号の範囲を5つまで設定できます。	1~65535 範囲指定する場合は「-」で連結* 複数指定する場合は「,」で連結	(なし)
オープンプロトコル	データ転送用のプロトコルを選択します。	両方、TCP、UDP	両方
共通ポート	サービスを選択し、サービスにあった設定を入力することができます。	(リスト項目)	(選択)

※範囲指定する場合、開始ポート番号と終了ポート番号の差は100以下にしてください。

## 2 「追加／更新」を選択する

・続けて別のルールを登録する場合は、手順1～2を繰り返します。

## 3 設定が完了したら「適用」を選択する

## 4 「OK」を選択し、「続行」を選択する

設定が完了し、登録されます。特定アプリケーションリストが更新されます。

## ■ 登録したルールを変更する場合

### 1 特定アプリケーションリストから、設定を変更したいルールの欄外右側に表示されている「編集」を選択する

項目がグレー表示に変わり、設定内容が設定画面に読み込まれます。

### 2 設定を変更し、「追加／更新」を選択する

・必要に応じて手順1～2を繰り返し、複数のルールを変更できます。

### 3 設定が完了したら「適用」を選択する

### 4 「OK」を選択し、「続行」を選択する

設定が完了し、登録されます。特定アプリケーションリストが更新されます。

## ■ 登録したルールを削除する場合

### 1 特定アプリケーションリストから、削除したいルールの欄外右側に表示されている「削除」を選択する

項目がグレー表示に変わり、確認画面が表示されます。

### 2 「OK」を選択する

グレー表示部分が削除されます。

・必要に応じて手順1～2を繰り返し、複数のルールを削除できます。

### 3 設定が完了したら「適用」を選択する

### 4 「OK」を選択し、「続行」を選択する

設定が完了し、登録されます。特定アプリケーションリストが更新されます。

## DMZ設定

LAN内の特定の端末を、他の端末から隔離されたDMZホストとして設定することができます。Webサーバを公開したり、オンラインゲームなどを利用するときに、ポート番号などの設定をしなくても利用できるようになります。



- ◎ DMZホストに設定した端末は、外部に対してすべてのポートをオープンしていることになるため、端末のパーソナルファイアウォール機能などを設定して、安全性を確保するようお勧めします。
- ◎ この機能ではLAN側端末をIPアドレスで指定するため、DMZホストになる端末には、「DHCP設定」(▶P.72)にて割り当てられていない、同一サブネット内の静的なIPアドレスを、手動で設定する必要があります。



### 1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
DMZステータス	DMZホストを設定するかどうかを選択します。	有効、無効	無効
DMZ IPアドレス	「DMZステータス」が「有効」のとき、DMZホストのIPアドレスを設定します。	0~255の4組の番号*	192.168.1.200

※：「0.0.0.0」「255.255.255.255」は設定できません。

### 2 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択する

## UPnP設定

UPnP対応の周辺機器、AV機器、電化製品、またはメッセージングソフトなどのUPnP対応アプリケーションを使用するときに設定します。



### 1 UPnP機能の有効／無効を選択する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
UPnPステータス	UPnP機能を使用するかどうかを選択します。	有効、無効	無効

### 2 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択する

## GPS設定

GPSを利用する際の各種設定を行います。



## 1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
GPS有効	GPSを有効にするかどうかを設定します。	有効 <sup>*</sup> 、無効	無効
マッピングサービス	利用する地図サービスを設定します。	Google maps、Bing Maps	Google maps
GPSモード	測位モードを設定します。	連続モード、単一モード	単一モード
GPSプライバシーモード	ネットワークへの位置情報提供を拒否/許可するかどうかを設定します。	有効、無効	無効
計測基準	距離の測定に使う単位を設定します。	メートル、インチ	メートル
GPS情報	GPS位置情報サービスを表示するかどうかを設定します。	表示、非表示	表示

※：「有効」に設定することにより、高精度測位サービス利用の確認画面が表示されますので、「同意する」を選択し「OK」を選択します。

## 2 設定が完了したら「適用」を選択する

### 3 「スタート」を選択する

GPS測位が始まります。測位が完了するとGPSステータスの情報が更新されます。

- GPS測位を終了する場合は「終了」を選択します。

## ■ 位置情報を利用する

GPS測位完了後は、取得した位置情報に基づく検索や表示を利用できるようになります。

- GPS有効表示のアイコンにカーソルを合わせるとGPSの検索アイコン(📍🔍📏📍📏📍🔍📏)が表示され、操作できます。

### 1 GPSの検索アイコンを選択する

設定したマッピングサービスでブラウザが起動し、位置情報に基づく地図情報が表示されます。



memo

- ◎ GPSモードが連続モードの場合、「終了」を選択するまで連続してGPS測位を実行します。

## ■ GPSを利用する

本製品はstandalone測位に対応しており、衛星信号を使用して現在地を算出するGPS受信機が搭載されています。マッピングサービスを利用する場合は、インターネットを使用します。データの転送には、課金が発生する場合があります。

現在地の測位にGPS受信機を必要とする機能を使用するときは、空を広く見渡せることを確認してください。数分経ってもGPS受信機で現在地を測位できない場合は、別の場所へ移動する必要があります。測位しやすくするために、動かず、本体をおおわないようにしてください。GPS機能を初めて使用するとき、現在地の測位に最大で10分程度かかることがあります。



- ◎ GPSシステムのご利用には十分注意してください。システムの異常などにより損害が生じた場合、当社では一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。
- ◎ 本製品の故障、誤動作、異常、あるいは停電などの外部要因（電池切れを含む）によって、測位（通信）結果の確認などの機会を逸したために生じた損害などの純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ◎ 本製品は、航空機、車両、人などの航法装置として使用できません。そのため、位置情報を利用して航法を行うことによる損害が発生しても、当社は一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ◎ 高精度の測量用GPSとしては使用できません。そのため、位置の誤差による損害が発生しても、当社は一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ◎ 車の日よけに金属が使用されていると、GPSを受信しにくくなる場合があります。
- ◎ 衛星利用測位（GPS）は、米国防省により構築され運営されています。同省がシステムの精度や維持管理を担当しています。このため、同省が何らかの変更を加えた場合、GPSシステムの精度や機能に影響が出る場合があります。
- ◎ ワイヤレス通信製品（携帯電話やデータ検出機など）は、衛星信号を妨害するおそれがあり、信号受信が不安定になることがあります。
- ◎ 当社はナビゲーションサービスに限らず、いずれの位置情報サービスの正確性も保証しません。

### ■ 受信しにくい場所

GPSは人工衛星からの電波を利用しているため、以下の条件では、電波を受信できない、または受信しにくい状況が発生しますのでご注意ください。

- 建物の中や直下
- かばんや箱の中
- 密集した樹木の中や下
- 自動車、電車などの室内
- 本製品の周囲に障害物（人や物）がある場合
- 地下やトンネル、地中、水中
- ビル街や住宅密集地
- 高圧線の近く
- 大雨、雪などの悪天候

## システム設定

DATA08W設定ツールのログインパスワードを変更したり、各設定をお買い上げ時の状態に戻したりするなど、DATA08W設定ツール全体の設定や操作ができます。

### 1 サブメニューから「システム設定」を選択する

### 2 設定する項目を選択する

## パスワード変更

DATA08W設定ツールのログイン時に入力するパスワードを変更できます。



### 1 現在のパスワード、新しいパスワードを入力し、更に確認のために新しいパスワードを再入力する

パスワードは、5文字以上、最大15文字までの半角英数字と半角記号(「,」「,」「,」「,」「&」「\」は除く)で設定します。

### 2 「変更」を選択し、「続行」を選択する

ログイン画面に戻ります。

## バックアップ&リストア

DATA08W設定ツールの設定内容をログインしているパソコンに保存したり、保存した設定内容を読み込むことができます。



## ■ バックアップ操作

### 1 「バックアップ」を選択する

### 2 「保存」を選択する

- お使いのパソコンの環境によっては、保存先とファイル名の指定を求められる場合があります。



◎ ブラウザの設定によっては、保存先とファイル名を指定できない場合があります。

## ■ リストア操作

### 1 「設定パラメータをアップロード」の「参照」を選択して読み込むファイルを指定し、「リストア」を選択する

### 2 「OK」を選択する

本製品が再起動されます。

### 3 「続行」を選択する

ログイン画面に戻ります。

- 設定を続ける場合は、もう一度ログインしてください。

## ■ 省電力モード設定

電池の消費を抑え、より長時間使用するために、無線LAN機能をオフにする時間を設定します。



### 1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
Wi-Fi自動オフ	Wi-Fiをオフにする時間を設定します。	5分、10分、15分、なし	5分

### 2 設定が完了したら「適用」を選択する



◎ 切断された無線LAN接続を再度接続するには、いずれかのボタンを押します。

## LCD設定

電池の消費を抑え、より長時間使用するために、ディスプレイの消灯時間を設定します。



### 1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
LCDバックライトを自動的にオフにする	ディスプレイのバックライトを消灯する時間を設定します。	10秒、20秒、30秒	10秒

### 2 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択する

## オールリセット

設定内容を、お買い上げ時の状態に戻すことができます。



### 1 「オールリセット」を選択する

### 2 「OK」を選択する

本製品が再起動されます。

### 3 「続行」を選択する

ログイン画面に戻ります。(ご使用のパソコンによっては、ログイン画面が表示されるまでに時間がかかる場合があります。)

・設定を続ける場合は、もう一度ログインしてください。

## 再起動

本製品を再起動することができます。



### 1 「再起動」を選択する

### 2 「OK」を選択する

本製品が再起動されます。

### 3 「続行」を選択する

ログイン画面に戻ります。(ご使用のパソコンによっては、ログイン画面が表示されるまでに時間がかかる場合があります)

- ・設定を続ける場合は、起動後もう一度ログインしてください。

## バージョン

本製品に関するバージョン情報を確認することができます。



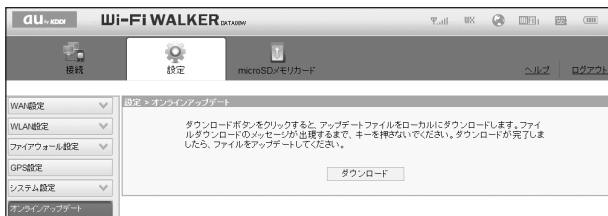
◎ 電話番号が表示されますが、本製品で音声電話の発信は行えません。

## オンラインアップデート

最新のソフトウェアをダウンロードし、手動でアップデートできます。



- ◎ 本操作を行うには、パソコンとmicroUSBケーブル01 (別売) で接続してください。
- ◎ オンラインアップデートを実行する場合、インターネットに接続されていることを確認してください。



### 1 サブメニューから「オンラインアップデート」を選択する

### 2 「ダウンロード」を選択する

アップデートファイルがあるかどうかを確認します。アップデートファイルがない場合は、ここで操作終了です。

- ・アップデートファイルの確認時は約100秒でタイムアウトします。電波状況のよい場所で実行してください。

### 3 「保存」を選択する

### 4 保存先を指定して、「保存」を選択する

## ■ アップデート操作

### 1 保存したアップデートファイルを選択する

### 2 以降、画面の指示に従って操作する

## microSDメモ리카ードの情報を確認する(microSDメモ리카ード)

本製品に取り付けたmicroSDメモ리카ードに保存しているデータを確認したり、アクセス方法を設定できます。

### 1 メニューナビから「microSDメモ리카ード」をクリックする

サブメニューが表示されます。

### 2 確認したい項目を選択する

## microSDメモ리카ードの表示

microSDメモ리카ードに保存されているデータを確認したり、保存したりできます。



### microSDメモ리카ードのデータを確認する場合

#### 1 確認したいデータを選択する

#### 2 「ファイルを開く」を選択する

データ内容が表示されます。

・お使いのパソコンの環境によっては、操作項目の表示が違う場合があります。

### microSDメモ리카ードのデータをパソコンに保存する場合

#### 1 保存したいデータを選択する

#### 2 「保存」を選択する

データが保存されます。

・お使いのパソコンの環境によっては、保存先とファイル名の指定を求められる場合があります。

### microSDメモ리카ードにデータを保存する場合

#### 1 保存先を選択する

・新しくフォルダを作成する場合は、「新規フォルダ」ボタンを選択します。新規フォルダ名を入力したら、「追加／更新」を選択します。

#### 2 「ファイルをアップロード」にアップロードするファイルのパスを正確に入力する

・「参照」を選択してファイルを選択し、「開く」を選択しても同様です。

#### 3 アップロードしたいデータを選択して「開く」を選択する

#### 4 「アップロード」を選択し、「続行」を選択する

### microSDメモ리카ードのデータを削除する場合

#### 1 削除したいデータにチェックを付ける

#### 2 「選択した項目を削除」を選択する

#### 3 「OK」を選択し、「続行」を選択する

## microSDメモ리카ード設定

本製品に取り付けられているmicroSDメモ리카ードのデータを共有できるように設定します。



### 1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
microSDメモ리카ード共有モード	microSDメモ리카ードのアクセス方法を設定します。	Web共有モード、USBアクセスのみ <sup>※1</sup>	Web共有モード
microSDメモ리카ード共有	DATA08W設定ツールにログインしなくてもmicroSDメモ리카ードにアクセス可能とするかどうかを設定します。	有効、無効 <sup>※2</sup>	有効

※1: 「USBアクセスのみ」の場合は、以降の項目は表示されません。

※2: 「無効」の場合、DATA08W設定ツールにログインした端末のみmicroSDメモ리카ードにアクセスできます。

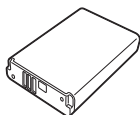
### 2 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択する



付録.....	92
周辺機器のご紹介 .....	92
電池パックを交換する .....	93
故障とお考えになる前に .....	94
アフターサービスについて .....	97
DATA08W設定ツール  メニュー項目／設定項目一覧.....	99
主な仕様 .....	103
用語集 .....	104
索引.....	106

## 周辺機器のご紹介

### ■ 電池パック(HWD06UAA)



- 共通ACアダプタ03(0301PQA) (別売)
- 共通ACアダプタ03 ネイビー(0301PBA) (別売)
- 共通ACアダプタ03 グリーン(0301PGA) (別売)
- 共通ACアダプタ03 ピンク(0301PPA) (別売)
- 共通ACアダプタ03 ブルー(0301PLA) (別売)
- AC Adapter JUPITRIS(ホワイト)(L02P001W) (別売)
- AC Adapter JUPITRIS(レッド)(L02P001R) (別売)
- AC Adapter JUPITRIS(ブルー)(L02P001L) (別売)
- AC Adapter JUPITRIS(ピンク)(L02P001P) (別売)
- AC Adapter JUPITRIS(シャンパンゴールド)(L02P001N) (別売)

- microUSBケーブル01(0301HVA) (別売)
- microUSBケーブル01 ネイビー(0301HBA) (別売)
- microUSBケーブル01 グリーン(0301HGA) (別売)
- microUSBケーブル01 ピンク(0301HPA) (別売)
- microUSBケーブル01 ブルー(0301HLA) (別売)

- ポータブル充電器02(0301PFA) (別売)



### memo

- ◎ 最新の対応周辺機器につきましては、auホームページ(<http://www.au.kddi.com/>)にてご確認ください。どうか、お客さまセンターにお問い合わせください。
- ◎ 本ページの周辺機器は、auオンラインショップからご購入いただけます。  
パソコンから：<http://auonlineshop.kddi.com/>
- ◎ ポータブル充電器02では、本製品を十分に充電できない可能性があります。

## 電池パックを交換する

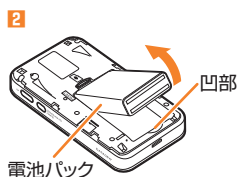
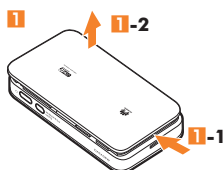
電池パックは、DATA08W専用のものを使用して、正しく取り付けてください。



◎ 電池パックの注意事項については、「電池パックについて」(▶P.5)をご参照ください。

## 電池パックを取り外す

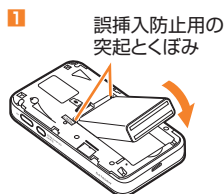
- 1 電池パックカバーを 1-1 の矢印の方向に押しスライドさせ、1-2 の矢印の方向へ持ち上げて取り外す
- 2 本体の凹部から電池パックに指をかけて、矢印の方向へ持ち上げて取り外す



◎ 電池パックを取り外すときは、必ず本製品の電源を切ってください。電源が入っている状態で電池パックを取り外すと故障の原因となります。

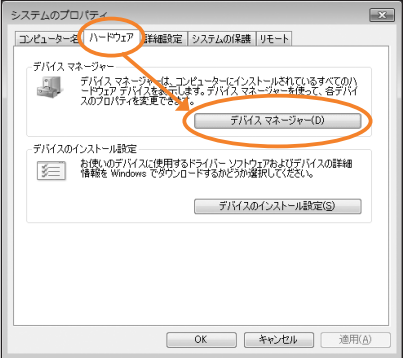
## 電池パックを取り付ける

- 1 本体の突起と電池パックのくぼみの位置を確かめて合わせ、電池パックを確実に押し込む
- 2 電池パックカバーを図の様に約2.4mmずらした状態で本体の溝に合わせ、矢印の方向にスライドさせ取り付ける



## 故障とお考えになる前に

こんなときは	ご確認ください	参照
電源が勝手に切れる。	電池パックが高温になっている可能性があります。本製品から取り外して、温度を下げてください。	—
無線LAN端末を接続できない。	本製品の電源が入っていることを確認してください。 無線LAN端末の無線LAN機能がオンになっていることを確認してください。	P.25 P.28、 30、 32、 34、 36、 37、 40、 43
	DATA08W設定ツールを起動し、「WLAN設定」の「基本設定」で「WLANモジュール」が「オン」になっていることを確認してください。	P.66
	暗号化方式为WEPで設定している場合は、正しいWEPキーを入力しているか、確認してください。WEPキーを忘れた場合は、本製品をリセットするか、「セキュリティ設定」を参照してWEPキーを設定し直し、もう一度接続の操作を行ってください。	P.67
	暗号化方式为WPAまたはWPA2で設定している場合は、正しい事前共有キーを設定しているか、確認してください。事前共有キーを忘れた場合は、「セキュリティ設定」を参照して事前共有キーを設定し直し、もう一度接続の操作を行ってください。 また、無線LAN端末によっては、WPA2/WPAの暗号化方式に対応していない場合があります。お使いの無線LAN端末の取扱説明書をご確認ください。	P.67
	WPS機能で接続できない場合は、無線LAN端末の取扱説明書などを参照してください。それでも接続できない場合は、無線LAN機能を手動で設定する必要があります。	P.43
WPS用のPINコードが指定された無線LAN端末を接続する場合は、正しいPINコードを設定しているか、確認してください。	P.70	
インターネットへの接続に失敗した。	サービスエリア内であることをご確認ください。	—
	電波状態が良くないところであれば、電波状態が良いところへ移動して、もう一度接続してください。	—
	時間帯によって接続先が混雑している可能性もありますので、しばらくしてからもう一度接続してください。	—
	DATA08W設定ツールを起動し、3G設定やネットワーク関連の設定が正しく設定されていることを確認してください。	P.60
通信がすぐに切れる。	電波状態が良くない場合があります。電波状態が良いところで確認してください。	—
	本製品の電池残量を確認してください。電池残量が少なくなっている場合は、microUSBケーブル01（別売）でパソコンに接続するか、共通ACアダプタ03（別売）を接続して充電してください。	P.24
	本製品とパソコンなどが、無線LANまたはmicroUSBケーブル01（別売）により正しく接続されていることを確認してください。	—
	本製品と無線LAN端末を無線LANで接続している場合には、本製品の電源をいったん切ってからもう一度電源を入れてください。	—
	本製品とパソコンをmicroUSBケーブル01（別売）で接続している場合には、本製品をパソコンから取り外してもう一度接続してください。	—
	上記の操作を行ってもなお接続できない場合、本製品を取り外してパソコンを再起動し、もう一度接続してください。	—

こんなときは	ご確認ください	参照
通信速度が遅く感じる。	電波状態が良くない場合があります。電波状態の良いところで確認してください。 回線の状態が良くないことがあります。時間を置いて再度お試しください。	— —
microUSBケーブル01 (別売) で接続したパソコンが本製品を認識しない。	本製品がmicroUSBケーブル01 (別売) で正しくパソコンに接続されているかどうかを確認してください。 本製品をパソコンから一度取り外してパソコンを再起動し、もう一度接続してください。	— —
microUSBケーブル01 (別売) で接続したパソコンが本製品を認識しない。	<p>● Windows 7およびVistaの場合は、以下の手順で本製品が正しく取り付けられていることを確認してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①「コンピューター」(Windows Vistaの場合は「コンピュータ」)を右クリックし、「プロパティ」を選択します。「システムの詳細設定」を選択して、「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されたら「はい」(Windows Vistaの場合は「続行」)を選択します。</li> <li>②「システムのプロパティ」の画面が表示されたら、「ハードウェア」のタブを選択し、次の画面を表示させます。</li> </ol>  <p>※ Windows XPをお使いの場合、「マイコンピュータ」を右クリックして、「プロパティ」を選択すると、「システムのプロパティ」の画面が表示されます。「ハードウェア」のタブを選択して上の画面を表示させます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>③「デバイスマネージャー」を選択し、「HUAWEI Mass storage USB Device」, 「HUAWEI Mobile Connect - 3G Network Card」, 「HUAWEI Mobile Connect - Bus Enumerate Device」, 「USB Composite Device」, 「HUAWEI Mobile Connect - 3G Application Interface(COMXX)」, 「HUAWEI Mobile Connect - 3G PC UI Interface (COMXX)」, 「USB 大容量記憶装置」が表示されることを確認してください。(COMポートの番号はお使いのパソコンの環境によって異なります。)</li> </ol> <p>● Macの場合は、以下の手順で本製品が正しく取り付けられていることを確認してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①「アプリケーション」フォルダ内の「ユーティリティ」フォルダを選択して開き、「ターミナル」を選択して起動します。</li> <li>②ターミナルウィンドウが表示されたら、「ls /dev/tty.*」を入力します。</li> <li>③次の情報が表示されることを確認します。</li> </ol> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <pre>/dev/tty.HUAWEIMobile-Diag /dev/tty.HUAWEIMobile-Pcui</pre> </div>	— —

内容に誤りがありますので削除いたします。

こんなときは	ご確認ください	参照
<p>本製品をパソコンに接続しても、インストーラーが自動的に起動しない。</p>	<p>システムが新しいハードウェアを認識してから、インストール準備に時間がかかりますので、しばらくお待ちください。一定時間経過してもインストーラーが自動的に起動しない場合は、「インストーラーが自動的に起動しない場合」を参照してください。</p> <p>ご利用のパソコンにセキュリティソフトがインストールされている場合、セキュリティソフトの機能を停止してインストールをお試しください。機能の停止操作についてはセキュリティソフトの取扱説明書をご確認ください。</p>	<p>P.47、54</p> <p>—</p>
<p>本製品の設定を購入時の状態に戻したい。</p>	<p>● <b>本体のボタン操作でリセットする場合</b>          本製品の電源が入った状態で、RESETボタンを先の細いもので約5秒以上押します。本製品をリセットすると、すべての設定内容がお買い上げ時の状態に戻ります。          ・microSDメモ리카ードに保存した内容は、削除されません。</p> <p>● <b>DATA08W設定ツールから本製品をリセットする場合</b>          ① DATA08W設定ツールを起動します。          ② 「設定」→「システム設定」→「オールリセット」の順に選択します。          ③ 「リセット」ボタンを選択すると、設定内容がお買い上げ時の状態に戻ります。</p>	<p>P.1</p> <p>P.86</p>
<p>管理者権限(Administrator)でログインしているのか判らない。</p>	<p>● <b>Windows 7およびWindows Vistaの場合</b>          ① [スタート]→[コントロールパネル]を選択して、[コントロールパネル]画面を表示します。          ② [ユーザーアカウントと家族のための安全設定]を選択して、次の画面で[ユーザーアカウント]を選択します。          ③ 画面の右側に現在ログインしているユーザー名と、アカウントの種類が表示されています。アカウントの種類が「Administrator」であれば管理者権限でログインしているので、本製品をセットアップすることができます。</p> <p>● <b>Windows XPの場合</b>          ① [スタート]を選択して、「スタート」メニューを表示します。          ② 「スタート」メニューの一番上に表示されているのが現在ログインしているユーザー名です。「スタート」メニューの表示が、クラシック「スタート」メニューになっている場合は表示されません。「スタート」メニューを右クリックし、プロパティを表示して「スタート」メニューをチェックしてください。          ③ [スタート]→[コントロールパネル]を選択して、[コントロールパネル]画面を表示します。          ④ [ユーザーアカウント]を選択します。          ⑤ 表示された画面の「ユーザー名」から、②で調べたユーザー名○○○を確認します。ユーザー名の下に「コンピュータの管理者」と表示されていれば、管理者権限でログインしているので、本製品をセットアップすることができます。</p> <p>● <b>Macの場合</b>          ① アップルメニューから「システム環境設定…」を選択します。          ② 「システム環境設定…」の画面で、「システム」の「アカウント」を選択します。          ③ 画面の左側に現在ログインしている「マイアカウント」のユーザー名と、アカウントの種類が表示されています。アカウントの種類が「管理者」であれば管理者権限でログインしていますので、本製品をセットアップすることができます。</p>	<p>—</p> <p>—</p>

## アフターサービスについて

### 修理を依頼されるときは

修理についてはauショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている当社無償修理規定に基づき修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有償修理いたします。

#### memo

- ◎ メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ◎ 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- ◎ 保証サービス、修理代金割引サービス、水濡れ・全損時リニューアルサービスにて交換した機械部品は当社にて回収しリサイクルを行いますのでお客様へ返却することはできません。

### ■ 補修用性能部品について

当社はこのDATA08W本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後6年間保有着しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

### ■ 保証書について

保証書は、お買い上げの販売店で、「販売店名、お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

### ■ 安心ケータイサポートについて

au電話を長期間安心してご利用いただくために、月額会員アフターサービス制度「安心ケータイサポート」をご用意しています(月額315円、税込)。故障や盗難・紛失など、あらゆるトラブルの補償を拡大するサービスです。本サービスの詳細につきましては、auショップもしくはお客さまセンターへお問い合わせください。

#### memo

- ◎ ご入会は、au電話のご購入時のお申し込みに限ります。
- ◎ ご退会された場合は、次回のau電話のご購入時まで再入会はできません。
- ◎ 機種変更・端末増設などをされた場合、最新の販売履歴のあるau電話のみが本サービスの提供対象となります。
- ◎ au電話を譲渡・承継された場合、安心ケータイサポートの加入状態は譲受者に引き継がれます。
- ◎ 機種変更時・端末増設時・紛失時あんしんサービスなどにより、新しいau電話をご購入いただいた場合、以前にご利用のau電話に対する「安心ケータイサポート」は自動的に退会となります。
- ◎ サービス内容は予告なく変更する場合があります。

### ■ アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記お客さまセンターへお問い合わせください。

#### お客さまセンター(紛失・盗難・故障・操作方法について)

- 一般電話からは **☎10077-7-113**(通話料無料)  
au電話からは **局番なしの113**(通話料無料)

## ■ auアフターサービスの内容について

サービス内容抜粋	安心ケータイサポート会員	無料会員
① 保証サービス 注:保証内の場合、無償修理	5年保証サービス	3年保証サービス
② 修理代金割引サービス 注:水濡れ・全損以外の故障の場合、修理代金を割引	全額割引 (無料)	お客様負担額 5,250円(税込)
③ 水濡れ・全損時リニューアルサービス 注:水濡れ・全損の故障の場合、リニューアル代金を割引	お客様負担額 5,250円(税込)	お客様負担額 10,500円(税込)
④ 紛失時あんしんサービス 注:盗難・紛失の場合、解除料の減額もしくは購入代金の割引	新しいau電話購入代金 最大18,900円(税込)OFF	新しいau電話購入代金 最大6,300円(税込)OFF
⑤ 電池パック無料サービス	同一au電話を1年以上(または3年以上)継続利用することで電池パックを1個プレゼント	なし
⑥ 無事故ポイントバック	同一au電話を継続利用で、1年間無事故の場合、auポイント1000ポイントプレゼント	なし



### memo

#### 修理代金割引サービス

- ◎ 水濡れ・全損はこの対象とはなりません。
- ◎ お客様の故意・改造(分解改造・部品の交換・塗装など)による損害や故障の場合は補償の対象となりません。
- ◎ 外装ケースの汚れや傷、塗装の剥れなどによるケース交換は全額割引の対象となりません。

#### 水濡れ・全損時リニューアルサービス

- ◎ お客様の故意・改造(分解改造・部品の交換・塗装など)による損害や故障の場合は補償の対象となりません。

#### 紛失時あんしんサービス

- ◎ 「紛失時あんしんサービス」をご利用いただく場合、紛失・盗難の事由を警察署または消防署など公的機関へ届出された際の信憑書類が必要となります。警察署または消防署などより届出の信憑書類が交付されない場合は、届出先の機関名、届出年月日、受理番号を提示いただきます。
- ◎ お客様の分解による事故、故意による事故は、補償の対象となりません。

#### 電池パック無料サービス

- ◎ ご購入から同一のau電話を1年以上継続利用経過時に1個、3年以上継続利用経過時に1個の電池パックを無料で提供いたします。(合計2回まで)
- ◎ 電池パックの提供にあたっては、別途申し込み手続きが必要となります。お申し込み可能な期間は、au電話のご購入後1年～2年までの間、3年～4年までの間の計2回(各1個の提供)となります。

#### 無事故ポイントバック

- ◎ 「修理代金割引サービス」「水濡れ・全損時リニューアルサービス」「紛失時あんしんサービス」のご利用がなく、ご購入から1年間同一機種を継続してご利用された場合、「auポイントプログラム」のポイントを1000ポイント進呈します。

※ 1年間の起算は、安心ケータイサポート加入月、ポイント提供月もしくはは事故発生月となります。



# DATA08W設定ツール メニュー項目／設定項目一覧

メニュー項目／設定項目	設定範囲	初期値
接続	—	—
設定	—	—
WAN設定		
基本設定		
接続モード	WiMAX/3G、3G、WiMAX	WiMAX/3G
接続設定		
プロファイルリスト	お買い上げ時に登録されているプロファイルを含む最大3件	au.net
3G切断時間(分)	5、10、15	5
3G MTU(Bytes)	1400~1500	1400
3G VJ圧縮	オン、オフ	オン
プロファイル設定		
プロファイルリスト	お買い上げ時に登録されているプロファイルを除き最大2件	au.net
プロファイル名	最大32文字までの半角英数字と半角記号(「.」「_」「:」「&」「\」「%」「+」「>」「<」「?」「」は除く)	au.net
ユーザー名	最大45文字までの半角英数字と半角記号(「.」「_」「:」「&」「\」「%」「+」「>」「<」「?」「」は除く)	au@au-win.ne.jp
パスワード	最大16文字までの半角英数字と半角記号(「.」「_」「:」「&」「\」「%」「+」「>」「<」「?」「」は除く)	au <sup>*1</sup>
認証	CHAP、PAP	CHAP
WLAN設定		
基本設定		
WLANモジュール	オン、オフ	オン
チャンネル	Auto、1、2、…、7	Auto
802.11モード	802.11b、802.11g、802.11b/g、802.11b/g/n	802.11b/g/n
データレート(Mbps)	Auto、1、2、5.5、6、7.2、9、11、12、14.4、18、21.7、24、28.9、36、43.3、48、54、57.8、65、72.2	Auto
セキュリティ設定		
SSID1(WPA2/WPA)	最大32文字までの半角英数字、「_」、「.」、「」（半角スペース）」	※2
802.11認証	WPA/WPA2-PSK	WPA/WPA2-PSK
WPA暗号化	AES、AES+TKIP	AES+TKIP
WPA事前共有キー	8文字以上、最大63文字までの半角英数字と半角記号(「.」「_」「:」「&」「\」「%」「+」「>」「<」「?」「」は除く)、または64桁の16進数(0~9、A~F)	※2
キー更新周期(分)	なし、30、60、90、120	120
SSIDステルス	有効、無効	無効

メニュー項目 / 設定項目		設定範囲	初期値
	プライバシーセパレータ	オン、オフ	オフ
	SSID2(WEP)	最大32文字までの半角英数字、「-」、「_」、「.」、「(半角スペース)」	※2
	暗号化モード	WEP64、WEP128	WEP64
	WEPキー1~4	64bitキー: 5文字の半角英数字と半角記号(「_」「*」「:」「:」「&」「\」「%」「+」「>」「<」「?」「」は除く)または10桁の16進数(0~9、A~F) 128bitキー: 13文字の半角英数字と半角記号(「_」「*」「:」「:」「&」「\」「%」「+」「>」「<」「?」「」は除く)または26桁の16進数(0~9、A~F)	※2
	現在のネットワークキー	1、2、3、4	1
	SSIDステルス	有効、無効	無効
	プライバシーセパレータ	オン	オン
WPS設定			
	WPS PIN コード	8桁の半角数字	(なし)
MACアドレスフィルタ			
	WLAN MACフィルタ	無効、許可、拒否	無効
	MACアドレス	00~FFの6組の番号	(なし)
ファイアウォール設定			
ファイアウォールスイッチ			
	ファイアウォールの有効化(ファイアウォールのメインスイッチ)	-	チェックあり
	LAN IPフィルタを有効にする	-	チェックあり
	WANポートpingを無効にする	-	チェックなし
DHCP設定			
	IPアドレス	0~255の4組の番号	192.168.1.1
	サブネットマスク	0~255の4組の番号	255.255.255.0
	DHCPサーバ	有効、無効	有効
	開始IPアドレス	0~255の4組の番号	192.168.1.100
	終了IPアドレス	0~255の4組の番号	192.168.1.200
	DHCPリース期間(秒)	60~604800	604800
	DNS設定	ダイナミック、スタティック	ダイナミック
	プライマリDNS	0~255の4組の番号	(なし)
	セカンダリDNS	0~255の4組の番号	(なし)
LAN IPフィルタ			
	プロトコル	両方、TCP、UDP	両方
	ステータス	有効、無効	無効
	LAN IPアドレス	0~255の4組の番号とワイルドカードとして「*」	(なし)
	WAN IPアドレス	0~255の4組の番号とワイルドカードとして「*」	(なし)
	LANポート	1~65535 範囲指定する場合は「-」で連結	(なし)

メニュー項目／設定項目		設定範囲	初期値
	WANポート	1～65535 範囲指定する場合は「-」で連結	(なし)
	種別	拒否	拒否
	方向	OUT	OUT
ポートマッピング			
	名前	最大30文字までの半角英数字と半角記号(「,」「.」「:」「&」「\」「%」「+」「>」「<」「?」「」は除く)	(なし)
	ステータス	有効、無効	無効
	共通ポート	(リスト項目)	(選択)
	WANポート	1～65535	(なし)
	LANポート	1～65535	(なし)
	LAN IPアドレス	0～255の4組の番号	(なし)
	プロトコル	両方、TCP、UDP	両方
特定アプリケーション			
	名前	最大30文字までの半角英数字と半角記号(「,」「.」「:」「&」「\」「%」「+」「>」「<」「?」「」は除く)	(なし)
	ステータス	有効、無効	無効
	トリガーポート	1～65535	(なし)
	トリガープロトコル	両方、TCP、UDP	両方
	オープンポート	1～65535 範囲指定する場合は「-」で連結 複数指定する場合は「,」で5つまで連結	(なし)
	オープンプロトコル	両方、TCP、UDP	両方
	共通ポート	(リスト項目)	(選択)
DMZ設定			
	DMZステータス	有効、無効	無効
	DMZ IPアドレス	0～255の4組の番号	192.168.1.200
UPnP設定			
	UPnPステータス	有効、無効	無効
GPS設定			
	GPS有効	有効、無効	無効
	マッピングサービス	Google maps、Bing Maps	Google maps
	GPSモード	連続モード、単一モード	単一モード
	GPSプライバシーモード	無効、有効	無効
	計測基準	メートル、インチ	メートル
	GPS情報	表示、非表示	表示
システム設定			
パスワード変更			
	現在のパスワード	5文字以上、最大15文字までの半角英数字と半角記号(「,」「.」「:」「&」「\」は除く)	※2
	新しいパスワード	5文字以上、最大15文字までの半角英数字と半角記号(「,」「.」「:」「&」「\」は除く)	(なし)

メニュー項目／設定項目	設定範囲	初期値
新しいパスワードの確認	5文字以上、最大15文字までの半角英数字と半角記号(「.」「*」「:」「&」「\」は除く)	(なし)
バックアップ&リストア		
バックアップ	—	—
リストア	—	—
省電力モード設定		
Wi-Fi自動オフ	5分、10分、15分、なし	5分
LCD設定		
LCDバックライトを自動的にオフにする	10秒、20秒、30秒	10秒
オールリセット	—	—
再起動	—	—
バージョン	—	—
オンラインアップデート	—	—
microSDメモ리카ード		
microSDメモ리카ードの表示	—	—
microSDメモ리카ード設定		
microSDメモ리카ード共有モード	Web共有モード、USBアクセスのみ	Web共有モード
microSDメモ리카ード共有	有効、無効	有効

※1：画面には「●●」で表示されます。

※2：お買い上げ時のSSIDと暗号化キーについては、同梱の無線LAN初期設定シールを参照してください。

## 主な仕様

外形寸法	約109(W)×60(H)×17.7(D)mm
質量	約125g
インターフェイス	USB 2.0 High Speed(microUSB端子) microSDメモリーカード/microSDHCメモリーカード対応
消費電力	通信時一般:約1.6W(3G)/約1.8W(WiMAX) 待機時:約0.08W ※使用状況により消費電力は変化します。
電源	DC 5V, 1A
電池パック	リチウムイオン, 3.7V, 2200mAh 連続待受時間:約100時間(省電力モード時)/ 約7時間(WLANオン時, 3G)/約12時間(WLANオン時, WiMAX) 連続通信時間*:約310分(3G)/約270分(WiMAX) ※連続通信時間は無線LAN子機1台を接続した場合の時間です。
環境条件	動作温度範囲: 5℃~35℃ 湿度: 35%~85%
対応周波数	3G:800MHz(上り815~830/下り860~875)/ 2GHz(上り1925~1940/下り2115~2130) WiMAX:2.5GHz WLAN:2.4GHz(全7ch)
通信方式	3G:CDMA 1X/CDMA 1X WIN WiMAX:IEEE802.16e-2005準拠 WLAN:IEEE802.11b/g/n準拠

### 3G(3rd Generation)

第3世代の携帯電話方式の総称です。KDDIにおいてはCDMA 1X、CDMA 1X WINの両サービスが3Gサービスとして位置づけられています。

### DHCP(Dynamic Host Configuration Protocol)

IPネットワークに接続する端末に対してIPアドレスを自動的に割り当て、接続に必要な情報を提供する機能です。接続のための設定が簡単になる反面、接続のたびにIPアドレスが変わるため、IPアドレスで端末を特定することができなくなります。

### DMZ(DeMilitarized Zone)

ファイアウォールによって内部ネットワークから隔離された領域で、非武装地帯を意味します。DMZホストに設定した端末で、外部に対してすべてのポートがオープンされるため、特別な設定をしなくてもサーバアプリケーションやオンラインゲームを利用することができます。

### DNS(Domain Name System)

IPアドレスとドメイン名を関連付け、相互に置き換えるシステムです。

### IEEE802.11b

無線LANの規格の1つです。2.4GHzの周波数帯を利用し、通信速度は最大で11Mbps(理論値)です。

### IEEE802.11g

無線LANの規格の1つです。2.4GHzの周波数帯を利用し、通信速度は最大で54Mbps(理論値)です。

### IEEE802.11n

無線LANの規格の1つです。2.4GHzの周波数帯を利用し、通信速度は最大で300Mbps(理論値)です。

### IPアドレス

ネットワーク上のコンピュータや通信機器を識別するための番号です。

### LAN(Local Area Network)

家庭やオフィスなどに構築された、複数のパソコンやプリンタなどで構成されている小規模なネットワークです。

### MACアドレス(Media Access Controlアドレス)

すべてのネットワーク機器に対して固有に割り当てられた6バイト長のID番号のことです。一般的にMACアドレスは、16進数で「XX:XX:XX:XX:XX:XX」のように表現されます。

### PIN(Personal Identification Number)

本製品を使うために必要な暗証番号のことです。個人識別番号を意味します。本製品が紛失・盗難などにあった場合でも、第三者が使えないようにできます。

### SSID(Service Set Identifier)

無線LANアクセスポイントを識別するための名前のことです。通信可能な範囲に無線LANアクセスポイントが複数ある場合、接続するアクセスポイントを指定するときに利用します。

### UPnP(Universal Plug and Play)

様々なネットワーク機器を、ネットワークに接続するだけで利用できるようにするための技術仕様のことです。UPnPの機能により、LAN側端末のアプリケーションが、ルータに割り当てられているグローバルIPアドレスを取得できるため、データ中にグローバルIPアドレスを設定する特殊な機能を利用できるようになります。

## WAN(Wide Area Network)

地理的に離れた地点にあるパソコンどうしを電話回線や専用回線で接続するネットワークです。LAN(Local Area Network)の対義語としてよく用いられます。一般的には、インターネットとほぼ同義の言葉として使われます。

## WEP(Wired Equivalent Privacy)

無線通信で使われる初期の暗号化規格です。5文字または13文字の共有キーを使用する暗号化方式が採用されています。

## Wi-Fi(Wireless Fidelity)

一般に、IEEE802.11シリーズの無線LANの規格のことを言います。「Wi-Fi」の名称は、業界団体であるWi-Fi Allianceが認定した商品であることを示すもので、製造メーカーが異なっても、相互接続できることを表しています。

## WiMAX

無線LANの規格の1つである、IEEE802.16eに準拠した高速モバイルデータ通信の規格で、通称モバイルWiMAXとも呼ばれます。時速120kmで移動中でも最大20Mbps以上の高速データ通信が可能な仕様です。日本国内では2.5GHzの周波数帯を利用し、UQコミュニケーションズがサービスを提供しています。

## WPA2/WPA(Wi-Fi Protected Access 2 Pre-Shared Key / Wi-Fi Protected Access)

WEPを改良した暗号化規格で、あらかじめ設定した事前共有キーで認証後は、自動的に生成された暗号化キーが使用されます。また、長い暗号化キーをサポートするAES(Advanced Encryption Standard)と暗号化キーを動的に変更するTKIP(Temporal Key Integrity Protocol)という2つの暗号化方式を利用して、より安全な通信を行うことができます。

## WPS(Wi-Fi Protected Setup)

無線LANの接続やセキュリティ設定を簡単にできるようにする機能です。プッシュボタン方式やPINコード方式など、複数の接続方式が利用できます。

## WPS PIN

WPSに対応した無線LAN端末が発行する数桁の数字です。WPSのPINコード方式で設定するとき、この数字を本製品に入力することで、安全に無線LAN設定をすることができます。

## ファイアウォール

インターネットなどの外部ネットワークから内部ネットワーク(LAN)に対するアクセスを監視し、不正な侵入を防止するためのシステムのことで、

## プロファイル

複数のインターネット接続設定を管理するため、電話番号やユーザ名、パスワードなどの設定情報を1つにまとめたものをプロファイルと呼びます。

## ポート番号

インターネット上の通信で、データを受け取るアプリケーションやサービスを指定するための番号のことで、0~65535の番号を指定でき、一般的な用途が決められているウェルノウンポート番号(0~1023)、特定のアプリケーションなどが使用するレジスタードポート番号(1024~49151)、自由に利用できるダイナミック/プライベートポート番号(49152~65535)の3種類に区分されます。

## 無線LAN(WLAN)

LANケーブルを無線に置き換えたネットワークです。無線通信を利用して、パソコンやゲーム機などの無線LAN端末(子機)と無線LANアクセスポイント(親機)を接続します。本製品は無線LANアクセスポイントとして機能します。

# 索引

## 数字／アルファベット

3G .....	104
au.NET .....	11
DATA08W設定ツール .....	60
DHCP .....	104
DHCP設定 .....	72
DMZ .....	104
DMZ設定 .....	80
DNS .....	104
GPSステータス .....	63
GPS設定 .....	81
IEEE802.11b/g/n .....	104
IPアドレス .....	104
LAN .....	104
LAN IPフィルタ .....	74
LCD設定 .....	86
MACアドレス .....	104
MACアドレスフィルタ .....	70
microSDメモリカード .....	22
microSDメモリカード設定 .....	90
microSDメモリカードの表示 .....	89
microUSBケーブル01 .....	24, 92
PIN .....	104
SSID .....	104
UPnP .....	104
UPnP設定 .....	81
USB接続	
Mac .....	52
Windowsパソコン .....	44
USBドライバ .....	45, 52
WAN .....	105
WAN設定 .....	63
WEP .....	105
WEPキー(WEP Key) .....	1
Wi-Fi .....	105
WiMAX .....	105
WiMAX 3G切り替えボタン .....	19
WLAN設定 .....	66
WPA/WPA2 .....	105
WPS PIN .....	105
WPS設定 .....	70
WPSボタン .....	19

## あ

アフターサービス .....	97
オールリセット .....	86
主な仕様 .....	103
オンラインアップデート .....	88

## か

基本設定(WAN設定) .....	63
基本設定(WLAN設定) .....	66
共通ACアダプタ03 .....	24, 92
工場出荷時設定 .....	1
暗号化キー .....	1
ネットワーク名(SSID) .....	1

## さ

再起動 .....	87
システム設定 .....	84
事前共有キー(WPA Key) .....	1
省電力モード設定 .....	85
セキュリティ設定 .....	67
接続ステータス .....	62
接続設定 .....	64
設定項目一覧 .....	99

## た

電源ボタン .....	19
電源を入れる/切る .....	25
電池バック .....	92, 93
充電 .....	24
特定アプリケーション .....	78

## な

ネットワーク名(SSID)	
SSID1 .....	1
SSID2 .....	1

## は

バージョン .....	87
パスワード変更 .....	84
バックアップ&リストア .....	84
ファイアウォール .....	105
ファイアウォールスイッチ .....	71
ファイアウォール設定 .....	71
プロファイル .....	105
プロファイル設定 .....	65
ポート番号 .....	105
ポートマッピング .....	76



## ま

無線LAN(WLAN).....	105
無線LAN接続.....	28
iPod touch/iPad.....	32
Mac.....	30
PlayStation 3.....	40
PlayStation Portable.....	37
Wii.....	36
Windowsパソコン.....	28
WPS対応無線LAN端末.....	43
ニンテンドー3DS/DSシリーズ.....	34

## ら

リセット.....	1
ローカル情報.....	62

Microsoft®、Windows®、Windows Vista®は、米国Microsoft Corporationの商標または登録商標です。

Windowsの正式名称は、Microsoft® Windows® Operating Systemです。

Internet Explorerは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Bingは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Mac、Macintosh、Safari、iPod、iPod touch、iPadは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標または登録商標です。

Wi-Fi®、Wi-Fi Alliance®、Wi-Fi Certified®、WPA™、WPA2™、Wi-Fi Protected Setup™とそのロゴは、Wi-Fi Allianceの商標または登録商標です。

Wii、ニンテンドーDSは任天堂の登録商標です。

ニンテンドー3DSは任天堂の商標です。

PlayStation、PS3、PSPは、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの商標または登録商標です。

Googleマップは、Google Inc.の商標または登録商標です。

microSD、microSDHCは、SDアソシエーションの商標です。



HUAWEI は、中国Huawei Technologies Co., Ltd.の商標または登録商標です。

その他、本書で記載している会社名、製品名などは各社の商標、および登録商標です。とくに本文中では、®マーク、TMマークは明記しておりません。

## GPL書面によるオファー

本製品はGNU General Public License (Version2が適用されたフリーソフトウェア(Linux kernel、BusyBox、Dnsmasq、Iperf、hostapd、Netfilter/Iptables、WPA Supplicant)を使用しています。

<http://www.gnu.org/licenses/gpl.html>

### 【著作権情報】

Linux kernel: Copyright ©The Kernel.Org Organization,Inc.

version: 2.6.29

(<http://www.kernel.org>)

BusyBox: These packages are copyrighted by their respective authors.

version: 1.10.4

(<http://busybox.net>)

Dnsmasq: dnsmasq is Copyright (c) 2000-2007 Simon Kelley.

version:2.35

Iperf: Iperf is Copyright (c) 1999-2005 The Board of Trustees of the University of Illinois.

version: 2.0.4

hostapd: hostapd is Copyright (c) 2002-2007, Jouni Malinen

version: 0.6.8

Netfilter/Iptables: Copyright@netfilter project

(<http://www.netfilter.org/>)

WPA Supplicant: Copyright (C) 1989, 1991 Free Software Foundation, Inc.

version: 0.4.10

(<http://hostap.epitest.fi/gitweb>)

### 【書面によるオファー】

本製品に含まれるGPLソースコード入りCDの送付をご希望の場合、20ユーロ(CD、送料含む)でご提供いたします。Mobile@huawei.comまでお問い合わせください。

## ■ お詫びと訂正 ■

このたびは、DATA08Wをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。  
取扱説明書の記載に誤りがございましたので、お詫び申し上げますとともに、以下の通り訂正させていただきます。

●58ページ「インターネットに接続するには」

サービスに対応するインターネットサービスプロバイダ (ISP) の内容に誤りがありますので下記の内容を削除いたします。

**削除：**

PacketWIN

●95ページ「故障とお考えになる前に」の表

「microUSBケーブル01（別売）で接続したパソコンが本製品を認識しない。」の

「●Windows7およびVistaの場合は、以下の手順で本製品が正しく取り付けられていることを確認してください。」操作③の内容に誤りがありますので下記の内容を訂正いたします。

**誤：**

HUAWEI Mobile Connect - 3G Network Card

HUAWEI Mobile Connect - 3G Application Interface(COMXX)

HUAWEI Mobile Connect - 3G PC UI Interface (COMXX)

**正：**

HUAWEI Mobile Connect - Network Card

HUAWEI Mobile Connect - Application Interface(COMXX)

HUAWEI Mobile Connect - PC UI Interface (COMXX)

お問い合わせ先番号 お客さまセンター

### 総合・料金について(通話料無料)

一般電話からは

 0077-7-111

au電話からは

局番なしの157番

PRESSING ZERO WILL CONNECT YOU TO AN OPERATOR  
AFTER CALLING 157 ON YOUR au CELLPHONE.

### 紛失・盗難・故障・操作方法について (通話料無料)

一般電話からは

 0077-7-113

au電話からは

局番なしの113番

上記の番号がご利用になれない場合、下記の番号に  
お電話ください。(無料)

 0120-977-033 (沖縄を除く地域)

 0120-977-699 (沖縄)



この取扱説明書は大豆油インキで印刷しています。



この取扱説明書は再生紙を使用しています。  
取扱説明書リサイクルにご協力ください。  
このマークのあるお店で回収し、循環再生紙として再利用し  
ます。お近くのauショップへお持ちください。



携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を  
再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる  
電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わず  
②マークのあるお店で回収し、リサイクルを行って  
います。

2011年10月第1版

発売元:KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)  
製造元:HUAWEI TECHNOLOGIES CO., LTD.  
輸入元:華為技術日本(株)